

五ノ二〇一五

17

183

法學士林田龜太郎譯

英國憲法及政治問答

法學書院發行

中國
經濟法及政治學全

法學士林田龜太郎譯

哲學書院發行



17
183

序

方今英國政府及憲法ノ完備ハ其ノ始メヨリ此ノ如ク然ルニアラザルナリ之ヲ所謂太古英人ノ時代ニ行ハレタル法律習慣ニ比スレハ則恰モ今日優美ナル社會ノ景況ヲ以テ之ヲ野蠻時代ノ風俗ニ較スルカ如シ我法律ハ我邦ノ風俗ト同シク時日ノ變遷ニ從テ進化シ以テ今日ノ体裁ヲ成シタルモノナリ

モンタレンポルト曰ク英國ハ許多ノ激戰ヲ經過シ積年ノ暗蝕ニ遭遇シ數回ノ危急ヲ閱歷シ始メテ今日ノ平和完全ナル地位ニ達セルモノナリト

英國昔時ノ憲法ニ關シ我輩ノ見聞スル所甚タ少ク且ツ信スルニ足ルヘキモノ極メテ鮮シ蓋英國ハ屢々外寇ヲ蒙リ政府ノ轉覆往々ニシテ之アリ羅人比人蘇人索人典人等相踵テ英國ヲ蹂躪シ各種ノ制度ヲ移シ來レリ今シーザルノ記ヲ閱スルニ今日ノ法典ニ類スルモノ少シク太古英人中ニ存在シタルカ如シト雖モ我現行法ノ綱領主義或ハ英人ヨリ出タルアリ或ハ羅人ヨリ出タルアリ或ハ索人ヨリ出タルアリ或ハ典人ヨリ出タルアリ今悉ク其ノ出所ヲ詳ニセシハ到底望ムヘキニアラザルナリ余ハ唯諾人征服ノ時ニ方テハ憲

法ノ大主義既ニ英國ニ存在シタリト曰ハシノミ諸人英國ヲ征服セシヨリ凡百ノ改良自ラ興レリマコレト曰ク諸人ハ當時最モ剛勇且ツ優美ナル人民ナリト然レトモ英國ヲ統御スルノ初年良結果ヲ制度上來スコト能ハザリシ蓋國王ハ人民ノ自由ヲ侮蔑シ無限ノ權力ヲ逞クシタルヲ以テ國內隨處ニ根據ヲ生シ竟ニ後世自由ノ樹木ヲ發生スルニ至レリ抑國王ト諸侯トノ間ニ爭鬪起ルニ及ンテヤ彼ノ蘇國ノ如キハ國王人民ト相提携シ以テ貴族ニ敵シタリト雖モ諸侯ハ人民ノ應援ヲ得テ國王ニ抗スルヲ以テ常トス抑英國

ノ大典章マシナカルタヲヂョーレン及ヘンリー三世ヨリ強取シタル
 カ如キハ此ノ同盟力ノ顯著ナル實效ナリトス爾來人
 民ハ漸次ニ其ノ勢力ヲ増加シ竟ニ國會ニ參預スルニ
 至リタリキ
 國王、貴族院、庶民院ヲ以テ國會ヲ組織セシヨリ以還、傲
 慢ナル國王ト壓制セラレタル國民トノ間ニ爭亂屢々
 起レリ然リ而シテチアルス一世ノ刑死ヂエームスニ
 世ノ廢位ノ如キハ皆以テ英國國民ガ自由正理ノ爲メ
 國王ト爭鬪スルニ當テハ此クノ如キノ大勢力ヲ有ス
 ルコトヲ示スニ足レリ我憲法ハ國民ノ嗜好ヲ以テ基

礎トシタルモノナリ、數世紀間ノ爭論内亂ヲ以テ之ヲ
 建築シタルモノナリ、法學者ノ才能ヲ以テ之ヲ修飾シ
 タルモノナリ、愛國者ノ鮮血ヲ以テ之ヲ粘緊シタルモ
 ノナリ、宜ナリ、現今世界ニ屹立シタル一大壯觀ナルヤ

著者識

緒言

一 原書ハ A Hand book to the Knowledge of the English Constitution and Government ト稱ス。

一 原書著者ノ姓名ヲ記セズ又出版ノ年月ヲ載セズ余之ヲ推考スルニ一千八百七十三年比ニ出タルモノナルベシ、爾來改革ニ屬シタルモノ少カラズ、依テ余ハ成文律、并ニアンソントツド、コックス、メイ等諸氏ノ書ニ就キ之ヲ校正セタリ

明治二十二年一月

譯補者識

目錄

序

英國憲法ノ綱領

總論

立法部

行法部

宗教部

陸軍部

民事部

司法部

刑法部

執行部

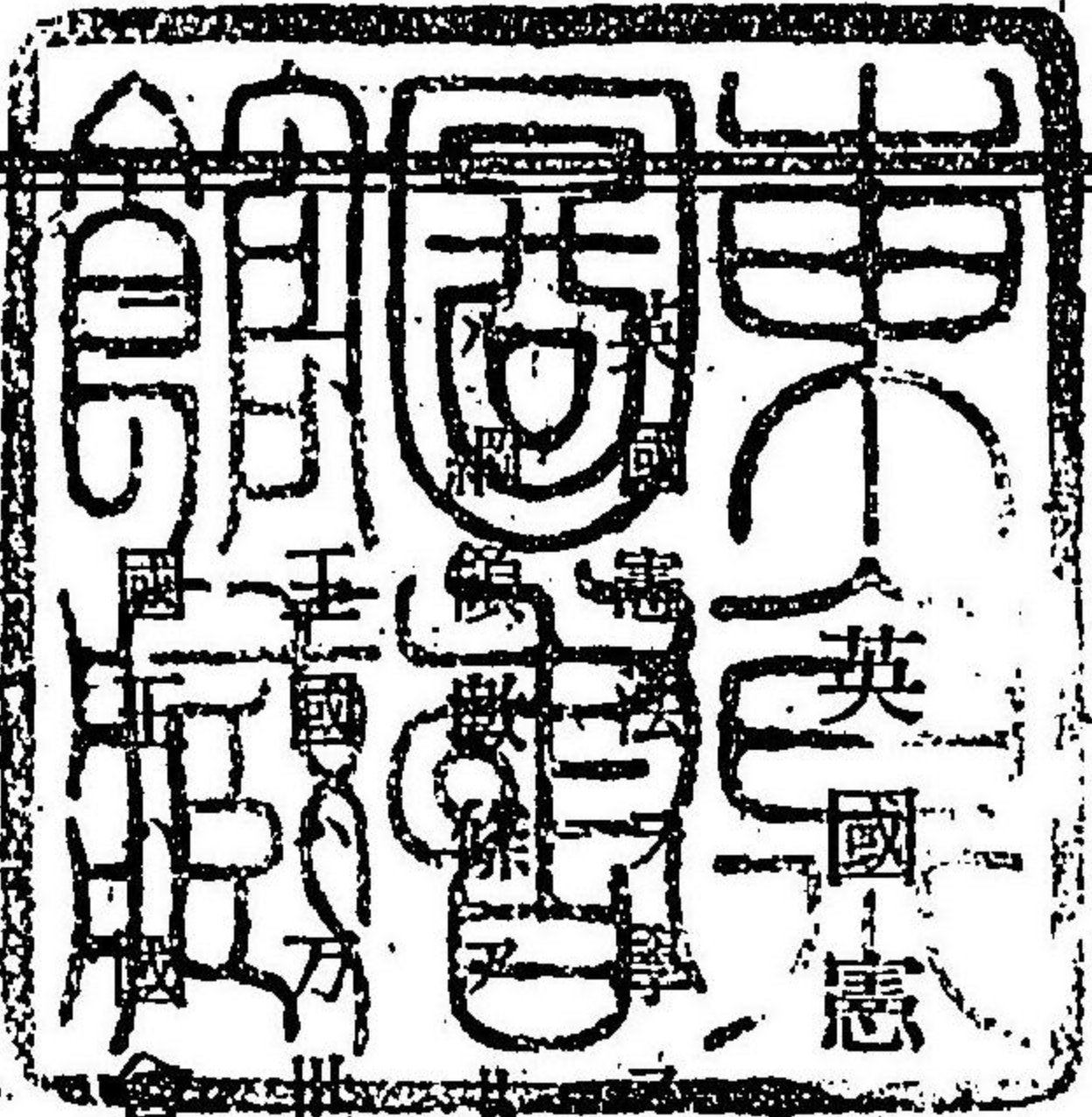
目錄

雜問

附錄

席次表

No 16887/22



英國憲法及政治問答

法學士 林田龜太郎譯補

英國憲法ノ綱領

者ノ常ニ心中ニ記憶シテ遺忘スヘカラサ
今簡明ニ之ヲ列記スヘシ
一統ノ王ヲ以テ之ヲ統御ス
國王ハ國家ノ法律ニ遵ヒテ國家ヲ統轄スルモノトス
若シ之ニ背反スルトキハ其ノ顧問及ヒ臣僚ハ其ノ責
ニ任セサルヘカラス

英國憲法ノ綱領

- 四、國會ハ國王ノ隨意ニ廢絶シ得ヘキ召喚ノ外ニ、他ノ權利若クハ稱號ニ依リ之ニ着席シ得ル者ヲ以テ之ヲ組織ス
 - 五、國會ノ一院ハ必ス社會公衆ノ撰舉ニ依リ若クハ社會公衆中ヨリ撰舉セラレタルモノヲ以テ之ヲ組織セサルヘカラス
 - 六、司法ハ獨立ノ裁判憲ニ依リ廉潔、迅速且自由ニ之ヲ支配ス
 - 七、法律上ノ審判ヲ遂ケタル上ニアラサレハ擅ニ人ニ罰金ヲ課シ、人ヲ禁錮シ、若クハ人ノ財産ヲ損害シ、若クハ如何ナル方法ヲ以テスルモ人ヲ罰スルヲ得ス
- クレシ—教授曰以上述フル所ノ憲法ノ大綱領ハ マシナカルダ 大典章及

其ノ増補ノ コンプライマートンシヨ、チアルグイト 確定典章ニ明文アルニ非サレハ、其ノ中ニ暗示シタルモノナリ、此ノ二者ハ後ノ法律ノ裨助ニ依テ著々發達シタリ、特ニ ロチシヨ、ゴフ、ライト 權利請願及 ボル、ゴフ、ライト 權利條款ノ如キハ英國人民カ危急ノ時ニ際シ、嚴ニ其ノ權利ヲ宣言シ、嚴ニ其ノ義務ヲ表明シタルモノナルヲ以テ、實ニ他ノ法律ト同一視スヘキモノニアラス、即前述ノ大典章ト併立スヘキモノナリ、否大典章ヲ鞏固ニシ之ヲ表章シタルモノナリ、ハピアスコルボスアクト 護身條例及千七百年 アシト、ゴフ、セツツルメント 王位繼承條例ノ如キモ亦孰レカ然ラスト謂ハンヤ

總論

問 國ノ憲法及政府トハ如何

答 立法憲ノ体裁、立法員ノ權利義務、裁判所ノ構成目的、及

裁判權ニ關スル國法ヲ云フ

クレシ―教授曰憲法トハ我邦太古ヨリ今代ニ至ル
マテ繼續シタル一種ノ大主義ナリ是レ社會文明ノ
進歩ニ從テ擴充應化シ、發達變遷シタリト雖トモ其
ノ實体ト其ノ精神トニ至テハ大異同ナシ

問 英國憲法ノ性質ハ如何

答 英國ハ立憲帝政國ニシテ國王之ヲ統轄ス而シテ國王

ハ唯有限ノ權力ヲ有スルニ過キス

問 國王ノ權力ヲ制限スル者ハ誰ゾ

答 貴族及人民ナリ

ボリンブローク卿曰我邦ノ如キ立憲帝政ハ即獨裁政
治ト無政府トノ中間ニ立ツモノナリ

問 英國憲法ノ卓越セル理由ハ如何

答 憲法ノ自由、法律ノ公正、陪審官ヲ以テ犯罪者ヲ審判ス
ルノ法是レナリ

問 英國人民固有ノ權利ハ如何

答 身體ノ安全權(即性命、四肢、身體、健康、名譽ヲ享有スルノ
權)及財産權(即他ノ支配ヲ受ケスシテ自由ニ其ノ所得
ヲ使用シ其ノ利益ヲ享有シ之ヲ賣買スルヲ得ルノ權)
ナリ、但シ國法ト自由ノ權利トニアラサレハ之ヲ制限
スルモノナシ

自由ノ權トハ國家的自由ノ權ヲ謂フニアラス抑國
家的自由ノ權トハ即人ヲシテ世上ノ君主ニ隸スル
ヲ要セシメサルノ謂ニシテ此クノ如キモノハ文明

世界ノ認許セサル所ナリ、茲ニ所謂自由ノ權トハ口ツクカ所謂人ノ社會ニ於ル權利ニシテ、國民ノ同意ヲ以テ設立セル立法權ノ下ニアラサレハ存スル能ハサルモノナリ

問 自由ノ權ハ分テ幾種トスルヤ

答 シキルリ、シキルリ自由、ボリスナル人身ノ自由、ボリスナル及政事ノ自由是レナリ

問 民事ノ自由トハ如何

答 國法ニ依テ禁セサルモノヲ爲スノ權力ナリ

問 人身ノ自由トハ如何

答 之ヲ爲スモ害ナク之ヲ用テ過クルニアラサレハ罪トナラサルモノヲ爲スノ權力ニシテ彼ノ言論ノ自由、出版ノ自由ノ如キ是レナリ

問 政治ノ自由トハ如何

答 英國民カ政府ヲ支配シ若クハ之ニ參與スルノ公認若クハ法認ノ權力ヲ云フ

問 英國ノ法律ヲ二種トス其ノ名稱ハ如何

答 不文律(普通法)及成文律(成法)トス

問 不文律ハ何ニ原因スルカ

答 舊來ノ習慣ト傳記トニ原因ス

問 不文律ヲ成スモノニ如何ナル區別アリヤ

答 全國ノ習慣アリ一地方ノ習慣アリ故ニ之ヲ分テ二トス即一ヲ一般ノ習慣トシ一ヲ局部ノ習慣トス

問 習慣ニシテ法律トナルニハ何事ヲ要スルヤ

答 既ニ久シク習慣ト爲リテ存在シ人心自然ニ之ニ傾向

問 シタルノ證アルヲ要ス

答 普通法ノ至要ナルモノハ何ソヤ

問 土地相續ノ法、財産ヲ得ルノ法、及契約ニ關スル法是レナリ

問 成文律(成法)トハ何ソヤ

答 國會ヨリ發布スル條例ヲ蒐集シタルモノニシテ昔時ヨリ之ヲ今日ニ維持シタルモノナリ

問 成文律ヲ分テ幾種トスルヤ

答 國會ノ議決シタル普通條例ト特殊條例ノ二種トス普通條例トハ全社會ニ關シ特殊條例トハ特殊ノ人若クハ私事ニ關スルモノヲ云フ

問 普通法及成文律ヲ解釋スルノ道ハ如何

答 國ノ判事之ヲ解釋シ其ノ判決ハ之ヲ維持保存スルモノトス

問 民法トハ如何

答 羅馬人ノ編輯シタル規則及格言ノ法典ナリ

問 寺法トハ如何

答 羅馬僧徒ノ法律是レナリ

問 民法ト寺法トハ英國ニ利用セラレタルコトアリシヤ

答 然リ、寺事裁判所、海事裁判所、及離婚及結婚事件ニ關スル裁判所ハ全ク民法、寺法ニ依テ制定セラレタリ

問 國際法トハ如何

答 國際法トハ數社會ノ間ニ存スル契約、條約、同盟及天然ノ法則ニ依ル所ノ法律ナリ

オースチン氏曰國際法ハ主權者ノ間ニ存スル法則ナリト、博士ツラヲルス、ツ井ス曰セバストポールノ墟趾ハ即國際法學者ノ製作シタルモノニアラスシテ枉クヘカラサルノ天則ニ基クノ確證ナリト

問 法律ノ目的ハ何ツ

答 法律ノ目的ハ(一)何ヲカ正道トシ、何ヲカ名譽トシ、何ヲカ方便トスヘキヲ定メ(二)弱ヲ庇保シ(三)全社會及社會ノ人ノ利益ヲ保護シ(四)而シテ裁判ハ徒ニ其ノ人ノ本心ニ因ルノミナラス又侵スヘカラサルノ規則ニ依ラシムルニ在リ

ルーツー曰人ノ正道ニ處シ自由ヲ得ル所以ハ法律ノ賜ナリト

問 人ノ天道ニ循ヒテ守ラサルヘカラサル三法則アリ何ツヤ

答 (一)敬慎ヲ守ルコト、(二)他人ヲ害セサルコト(三)他人ニ對シ其ノ義務ヲ盡スコト

問 英蘭ノ領地ヲ分テ二トス如何

答 宗教ノ部及民事ノ部トス

問 宗教ノ部名ヲ舉ケヨ

答 大郡プロホニス(大僧正之ヲ支配ス)小郡ダイオシリス(僧正之ヲ支配ス)アルクヂクン領グンデーン領、及ヒ邑バリシトス

問 民事ノ部名ヲ舉ケヨ

答 縣カオンチー、ホンツレツド、ダイシンク百ハク十ジュウ(或ハ都)トス

問 此ノ名稱ノ意義ヲ解釋セヨ

答 十トハ元來十家族ヲ以テ成立セシモノニシテ今ヤ町村トナリ或ハ都府トナレリ、而シテ百ハ十家族ヲ合シ、縣ハ百ノ數十ヲ合シタルモノナリ

問 威ルズハ英國ノ法律ニ服従スルヤ

答 威ルズハ獨立國ナリシガヘンリー第八世(第十六世紀ノ始ナリ)ノ代ニ至リ國會ハ初メテ一ノ條例ヲ發布シ、エルズノ領地ヲ以テ永久英王國ニ合併シ而シテ英國ノ法律ニアフサレハ之ヲエルズニ適用スヘカラサルモノトセリ、エルズハ又英國ノ國會ニ議員ヲ出スノ權ヲ有セリ

問 蘇コツトラントノ政府ハ如何

答 女王アーン(十八世紀ノ始)ノ代英國ニ合併シテヨリ以

降、英國ノ法律ニ從フコト多シト雖トモ尙合併條約ニ從テ舊法ヲ維持スルコト亦尠カラス

問 其ノ主要ナル條件ハ如何

答 英國ノ國教ト蘇國ノ國教トヲシテ合併ノ時ト變異ナカラシムル是レナリ

問 愛ラントノ政府ハ如何

答 愛國ハ千八百〇一年ニ議決セラレタル合併條例ニ依リ英國ノ法律ニ服従シ英王ノ任命シタル副總督ニ支配セラレ、モノトナレリ

問 愛ラントノ政府ハ如何

答 否、該島ハ英國ノ領地ニアラス故ニ英國ノ法律ヲ守ラス

問 我邦ノ殖民地ハ英國ノ法律ニ從フヤ

答 然リ

問 大海ハ英國ノ法律ニ從フヤ

答 然リ海事裁判所之ヲ掌ル

問 「カオンチース、コルボレイト」トハ如何

答 都府ニシテ英王ノ特別恩義ヲ以テ一個ノ縣ヲ組織シ、他縣ノ有セサル特權ヲ附與セラレタルモノナリ、是レ等ハ其ノ都府内ニ於テ自ラ吏員ヲ撰舉シ自ラ政治ヲ行ヒ他縣ノ吏員之ニ干涉スル能ハサルナリ、是レヲ「カオンチース、コルボレイト」ト曰フ、國內主要ノ大府ハ多ク之ニ屬ス而シテ小都ニシテ之ヲ得ルモノ亦往々之アリ

問 「カオンチース、パラチン」トハ如何

答 「カオンチース、パラチン」トハチエストル、ダルハム、ラソカストルヲ云フ、是レチエストル伯ダルハム僧正、ラソカストル公ノ領地ニシテ昔時各王權ヲ有シ今ヤ其ノ權力大ニ減少シタルモ尙許多ノ特權ヲ有スルナリ

立法部

問 立法權トハ如何

答 國民ノ遵守スヘキ法律ヲ設クルノ權力ナリ

問 英國ニ於テ誰レカ此ノ權力ヲ有スルヤ

答 國會

問 國會トハ何ソ

答 國民ノ大會議ニシテ國家ノ利益ニ關スル凡百ノ事ヲ
議スル所ナリ

問 國會ノ組織ハ如何

答 三等ヨリ成ル、即國王、貴族代表者、及人民代表者はレナ
リ

問 國會ノ開院ハ如何

答 國王ハ毎年必ス國會ヲ開クヲ要ス而シテ國王ハ開院
ニ先ツコト四十日以前招集狀ヲ議員ニ向ツテ送附シ
會場ニ出席スヘキ旨ヲ報告ス

問 國王ハ此ノ日限以内ニ於テ國會ヲ開ク能ハサルカ
然リ然レトモ必要ナル場合アルニ當テハ國王ハ國會

開院ノ勅令ヲ發シ發令後十四日以外ニ之ヲ開クコト

ヲ得

問 國會ハ自ラ開院スルヲ得ルカ

答 否、國會ヲ開クハ國王特權ノ一ナリ且好シヤ國會議員
ニ國會ヲ開クノ權アリト假定スルモ貴族院庶民院一
致シ以テ集會日ヲ決スルハ豈ニ難キニアラスヤ而シ
テ國王ノ意思ハ一ニシテ彼ノ上下兩院ノ一致シ難キ
モノト同日ノ談ニアラサルナリ

モンテスキュー曰ク立法ノ議會ハ自ラ集會スヘカ
ラス何トナレハ議會ハ集會ノ後ニアラサレハ其ノ
意思ナケレハナリ

問 國王ハ國會ニ出席スルヤ

答 國王ハ國會議員ノ集會シタルトキニ際シ必ス先ツ之

ニ來臨スルヲ要ス若シ親ヲ臨ムコト能ハサルトキハ
全權委員ヲシテ自己ヲ代表セシム國王又ハ國王代理
者ノ臨幸アルニアラサレハ國會ヲ開クコト能ハサル
ナリ

問 國王ハ國會ノ上ニ何等ノ權力ヲ有スルヤ

答 國王ハ之ヲ中止シ之ヲ延期シ又ハ之ヲ解散シ又ハ全
ク之ヲ放逐スルコトヲ得

問 貴族院ハ分チテ何等トナスヤ

答 貴族及僧侶トス

問 之ヲ組織スル者ハ誰ヲ

答 僧侶ハ英國ノ大僧正二人、僧正二十四人ヨリ成立シ終
身與ニ之ニ出會ス、貴族ハ國內ノ貴族ニシテ英蘭大率

子四百人蘇格十六人愛蘭二十八人ヨリ成立ス

問 國王ハ國ノ貴族ヲ増加スルヲ得ルヤ

答 然リ人共ノ長スル所ニ於テ功勞ヲ表スルトキハ國王
ハ之ニ報フルニ貴族ノ爵ヲ以テスルコトヲ得

問 蘇格及愛蘭ノ貴族ハ如何ナル方法ヲ以テ貴族院ノ代

議士ヲ撰舉スルヤ

答 蘇格ノ貴族ハ每國會ノ始ニ於テ之ヲ撰舉シ愛蘭ノ貴
族ハ終身其ノ職ヲ保ツモノトス

問 英國ノ貴族モ亦撰舉セラル、ヤ

答 否、英國ノ貴族ハ其ノ爵位アルノ理由ヲ以テ皆貴族院
ニ列ナルヘキ權利ヲ有セリ

問 貴族院ノ必要及貴族院ノ義務ハ如何

答 貴族院ハ國王ト人民トニ對スル主要ノ(憲法上ノ)保護者ナリ何トナレハ貴族院ハ國王、人民ノ蠶食ヲ防禦スルノ藩屏トナリ、又人民ヨリ國王ニ對スル尊嚴ヲ維持スルモノナレハナリ

問 庶民院議員ノ數ハ幾何

答 英蘭、エルスハ四百九十三人、蘇格ハ六十人、愛蘭ハ百五人ヲ出シ合計六百五十八人ノ議員アリトス(千八百八十七年ニハ六百七十八アリ)

問 庶民院アルカ爲メニ生スル利益ノ主要ヲ示セ

答 社會ノ人各其ノ代議士ヲ出スヲ以テ國會ニ自說ヲ述フルヲ得ルモノニシテ幾分カ自治權ヲ有スルニ在リ

問 社會ノ各等ハ皆國會ニ代表セラレ之ニ依テ保護セラ

ル、ヤ

答 然リ土地ノ財産ハ縣ヨリ出タル議員ニ依テ保護セラレ、商業上ノ利益ハ各都府及特許ノ市邑ヨリ出タル議員ニ依テ保護セラレ、又海陸軍ノ職ヲ奉スルモノ妙カラサルヲ以テ是レ等ハ其ノ軍人ノ社會ヲ保護スヘク、文學上ノ事ハ大學ヲ代表スル議員ニ依テ保護セラレヘシ

問 國會議員ハ單ニ自己ヲ國會ニ撰出シタル縣、府、大學ノ利益ヲ計ルヲ勉ムルヲ要スルカ

答 否、代議士ヲ撰出シタルモノハ其ノ注意ヲ受クヘキハ固ヨリ論ナシト雖トモ決シテ之ヲ專ニスヘキモノニアラス何トナレハ代議士ハ國家全般ノ代議士ニシテ

王國ノ一般ニ注意スルヲ要シ國家全般ハ又其ノ注意ヲ受クヘキモノナレハナリ

問 庶民院ハ國王及貴族院ノ同意ヲ得スシテ法律ヲ設クルノ權アリヤ

答 否、其ノ權ナシトス徒ニ庶民院ノ之ナキノミナラス國王、貴族院モ亦庶民院ノ贊成ヲ得スシテ法律ヲ設クルノ權ナシ大凡ソ法律ヲ設クルニハ國王、貴族院庶民院ノ同意ナカルヘカラサルナリ

問 此ノ規則ハ唯國會ニ適用スヘキ條件ニ對シテモ亦之ヲ適用スルヤ

答 否、上院下院ヲ問ハス其ノ特權ニ屬スル事ニ關シテハ其ノ議員ヲシテ遵守セシムヘキ法律ヲ設クルノ權ア

リ

問 國王、上院、下院連合スルトキハ大權力アルニアラスヤ

答 然リ、專制權アリト云フモ可ナリ

問 此ノ專制權ヲ稱シテ何ト云フヤ

答 國會ノ全勢權ト云フ

問 其ノ權力ノ一斑ヲ舉ケヨ

答 凡ソ法律ハ寺院ニ關スルモノト之ニ關セサルモノト、民事、刑事、陸軍、海軍トノ別ナク、皆之ヲ制定シ、之ヲ確認シ、之ヲ擴張シ、之ヲ制限シ、之ヲ廢止シ、之ヲ再興スルヲ得ヘキノミナラス、王位繼承法ヲ制定改造シ、國教ヲ變更新設シ、又國家ノ憲法、國會ノ組織ヲ變革スルコトヲ得ヘシ

以上掲クル三例ヲ證センカ爲メニ茲ニ一二言ヲ費スヘシ、ヘンリー八世及井ルリアム三世ノ時、王位繼承法ヲ制定改造シ、ヘンリー八世及其ノ三子治世ノ間ニ幾回モ國教ヲ變更シ、國家ノ憲法、國會ノ組織ハ數回ノ改革ヲ經、或ハ合併ノ條例等ヲ創造シ、三年期及七年期ノ撰舉ニ關スル成法ヲ變更シタルカ如キ是レナリ

問 憲法ハ立法院議員ノ正當ノ資格ヲ有スルヤ否ヤヲ檢スルコトアリヤ

答 然リ、憲法ハ之ニ關スル法律ヲ設ケタリ何トナレハ二十一年未滿者ハ國會ノ議席ニ就キ又ハ投票スルコト能ハス且又國會ノ議員ニシテ犯罪アルトキハ議院ハ

其ノ議席ヨリ放逐スルノ權ヲ有セリ

問 外國人ハ國會議員タルコトヲ得ルカ

答 能ハサルナリ

問 國會ノ特權トハ何ソ

答 國會議員ニ限リテ數多ノ特權アリ、是レ其ノ議員ノ威嚴ト獨立トヲ示ス所以ナリ

問 上下兩院議員ノ與ニ享有スル重要ノ特權ヲ舉ケヨ

答 上下兩院ノ議員ハ與ニ言論ノ自由ヲ得、且千七百七十年以前ニ在リテハ國會開場中負債ノ爲メニ出訴スルヲ許サ、ルノ特權アリキ此ノ特權ハ既ニ議員ノ棄捐スル所トナリタルモ今尙負債ノ爲メニ逮捕セラレサルノ特權ヲ有セリ

問 犯罪ノ爲メニハ逮捕ヲ免カレ得サルカ

答 然リ

問 貴族院ニ限り有スルノ特權アルヤ

答 然リ、國會ニ召集セラル、貴族ハ國王ノ森林ヲ經過ス

ルニ當テ往ト來トヲ問ハズ森林監守者ノ面前ニ於テ麋鹿ヲ殺スコトヲ得、若シ森林監守者ニシテ其ノ地ニ在ラサルトキハ敢テ免許ヲ要セス喇叭ヲ吹キ麋鹿ヲ殺スコトヲ得、其ノ喇叭ヲ吹クハ竊取ニアラサルコトヲ證スル爲メニシテ是レ記録ニ存スル舊來ノ特權ナリ

問 貴族院ハ前條ノ時代ニ比スルハ猶近代ニ屬スルモノ

ニシテ實効アル特權アリヤ

答 有リ、貴族ハ法律上ノ困難ヲ解キ及處置ヲ鄭重ニセシム

カ爲メ法理ニ通達シタル判事ヲ顧問トシ侍從セシムルノ權アリ、彼ノ代理人ヲ以テ投票スルノ權ハ千八百六十八年三月三十一日ニ廢止セラレタリト雖モ貴族ハ猶記入權プロテストヲ有セリ記入權トハ若シ貴族院ニシテ自己ノ議論ニ適セサル決議ヲ爲シタルトキハ貴族院ノ議事録中ニ自己ノ反對說ヲ主張シタルノ理由ヲ記入スルノ權是レナリ

問 庶民院ニ限り有スル、法律又ハ習慣アリヤ

答 有リ、庶民院ハ各租稅又ハ國王ニ許與スル議案ヲ提出スルノ權アリ、何トナレハ租稅ヲ供スルハ人民全体ニ關スレハ人民全体ノ代議士ハ之ヲ課スルノ權力ヲ有

スルハ理ノ當然ナレバナリ、庶民院ハ又其ノ議長ヲ撰
舉スルノ權アリ

エドワード、コーク氏曰ク自由人ニシテ國會ニ於テ
同意スルニアラスニシテ課税セラル、ハ是レ國ノ自
由權利ニ反スルモノナリ

問 庶民院ノ議員ハ幾何ノ財産ヲ有スルヲ要スルカ
往時議員タルモノハ財力ノ資格ヲ要シ又ハ相應ナル

答 歳々ノ所得アルヲ要セシモ該法律ハ千八百五十八年、
國會ノ條例ニ依テ廢止セラレタリ

問 職務上、庶民院ノ議員タルヲ得サルモノハ誰ソ
國ノ貴族(愛蘭ノ貴族ヲ除ク)僧徒、判事(記録長ヲ除ク)府

答 尹、縣ノ執行吏、租税徵收ニ關スル者(大藏ノ委員ヲ除ク)

之ヲ略言スレハ海陸軍士官ノ外官職ヲ國王ノ下ニ奉
スルモノハ概テ皆被撰權ヲ有セス

府尹及縣ノ執行吏ハ其ノ管内ノ代議士ト爲ルヲ得
サレトモ他ノ府縣ノ代議士タルコトヲ得、書記モ亦
然リ

問 人民ハ國會議員撰舉ニ際シテ各皆撰舉權ヲ有スルヤ
否、自由ノ人ニアラス又ハ若干ノ財産ナキモノハ撰舉
權ヲ有スル能ハス

問 撰舉權ハ近年大ニ擴張セラレタルニアラスヤ
答 然リ、千八百六十七年ノ改正條例ニ依テ大ニ擴張セラ

レ力役社會ニ屬スル者モ亦皆撰舉權ヲ有スルニ至レ
リ

問 撰舉ハ何ヲ以テ之ヲ規定スルヤ

答 國會法及各種ノ成文律ヲ以テ之ヲ定ム

問 撰舉ヲ監督スルモノハ誰ソ

答 執行吏ナリ

問 何ヲ以テ當撰者ヲ定ムルヤ

答 投票ノ多數ヲ以テ之ヲ決ス、故ニ執行吏ハ最多數ノ投

票ヲ得タルモノヲ以テ當撰者トス

問 撰舉ノ大弊害ハ何ソヤ

答 賄賂ナリ賄賂トハ不徳ナル撰舉者ノ投票ヲ買フ是レ

ナリ

問 此ノ弊害ヲ救正スルノ道ナキヤ

答 有リ、若シ議員又ハ其ノ代理者ニシテ賄賂又ハ他ノ卑

劣手段ヲ行ヒ以テ議員トナルトキハ反對者ハ高等裁

判所ニ請願シテ以テ其當撰ノ事由ヲ究明スルコトヲ

得若シ果シテ不法ノ所爲明白ナルトキハ其ノ卑劣手

段ヲ行ヒタルモノハ其ノ議席ヲ得サルモノトス

問 縣又ハ市邑ニ於テ人民舉テ斯ノ如キ弊行アラハ其ノ

住民ハ是レニ由テ其ノ名譽ヲ損スルカ

答 然リ、爾後議員ヲ撰出スルノ權ヲ褫奪セラルヘジ

問 其ノ名稱ヲ何ト稱スルヤ

答 撰舉權剝奪ト云フ

問 庶民院ノ議員ハ辭職スルヲ得ルヤ

答 否、一タヒ當撰シタル以上ハ其ノ義務ヲ盡サ、ルヘカ

ラス且(欠席スヘキ正當ノ理由アルニアラサレハ)每國

會ニ出席セサルヲ得ス

問 庶民院ノ議席ヲ棄ツルノ道ナキカ

答 然リ、然レトモ若シ議員ニシテ職ヲ政府ニ奉スレハ之ヲ棄ツヘキモノトス

問 如何ニシテ其ノ目的ヲ遂クルヲ得ルヤ

答 國王ハ議員ノ退職セント欲スルモノヲ以テチルトル

ン邑ノ吏トナス、是レ實ニ有名無實ノ任命ナリト雖モ

尙此ノ目的ヲ達スルニ足ル

問 チルトルン邑トハ何ソ

答 チルトルン邑トハ王領ノ地ニシテ三縣ニ跨リ連綿スルチルトルン丘ノ地ヲ總稱ス

問 貴族院ノ事務ト庶民院ノ事務トノ差ハ如何

答 貴族院ハ庶民院ノ有セサル一二ノ利益ヲ有セリ即貴族院ハ最上控訴院ニシテ他ノ裁判所ノ判決ニ不服ナルモノニ對シ最終裁判ヲ與フル所トス

又其ノ議員中ニ重罪若ハ國事犯者アルトキハ他ノ裁判官ノ干涉ヲ受ケスシテ直ニ之ヲ審判スルコトヲ得

問 貴族院ノ議員ニシテ誹毀、暴行、兇徒囂集ノ如キ輕罪ヲ犯シタルトキモ亦貴族院ニ於テ之ヲ審判スヘキヤ

答 否、輕罪犯ハ普通陪審官ヲシテ之ヲ審判セシム

問 貴族院ノ議長ハ何人ナルヤ

答 大法官ナリ否ラサレハ大掌璽官若クハ國王ノ特命アリタル者ヲ以テ之ニ充ツ

問 大法官ノ職ハ庶民院議長ノ職ト均シキヤ

答 否、庶民院議長ハ雙方ノ投票同數ナルニアラサレハ投票スルヲ得サレトモ(此ノ場合ニ於テハ議長ノ投票ハ過半數トナルヘシ)貴族院議長ハ他ノ議員ト同ク投票スルモノトス故ニ若シ投票相同シキトキハ提出議案ニ反對セルノ説ヲ以テ過半數ヲ得タルモノト假定ス

問 議案ハ皆過半數ヲ以テ之ヲ決スルカ

答 然リ、上下院共ニ過半數ノ議ニ從ハサルヘカラス而シテ議員ハ皆其ノ任意ノ投票ヲ爲スコトヲ得

問 議案ヲ討論スル兩派ヲ何ト稱スルヤ

答 貴族院ニ於テハ議案ニ同意ナル者ヲ^{コンセンサス}満足者ト名ケ不同意ナル者ヲ^{インコンセンサス}不満足者ト名ケ庶民院ニ於テハ一ヲ可者一ヲ否者ト名ク

問 國會ノ議事ヲ開クニ何人ノ出席ヲ要スルヤ

答 貴族院ニ於テハ議長ト與ニ三人ノ出席ヲ要シ庶民院ニ於テハ議員四十人ノ出席ヲ要ス

問 國會ニ呼名ト云フモノアリ何ソヤ

答 國會法ニ依レハ議員ノ名ヲ呼ビ各自之ニ應答シ其ノ順席ニ從テ其ノ席ヲ離ル、是レナリ

問 如何ナル必用アリテ此ノ事ヲ爲スヤ

答 議員ノ缺席シタルモノヲ點檢シ議員ニアラサルモノ、出席ヲ發覺センカ爲メナリ

問 呼名ヲ要スルノ時ハ如何

答 重要ノ事件アリテ衆議員ノ悉ク出席スルヲ要スル時ナリ

問 國會ノ議案トハ如何

答 國會ノ討議ニ附スル箇條ヲ書シタルモノナリ

問 議案提出ノ法則ハ如何

答 スタンチングカールドル常令ト稱スル規則ヲ以テ之ヲ規定セリ

問 國會ノ條例ハ如何ナル例文ヲ以テ端ヲ發スルヤ

答 女皇陛下ハ現國會兩院ノ勸告ト同意トヲ得兩院ノ權

力ニ依テ左ノ條例ヲ發布セシム

問 國會ノ議決ヲ經ルニ必要ナル式ヲ舉ケヨ

答 庶民院議長ハ先ツ議案ヲ朗讀スル二回而シテ可否ヲ

議員ニ問フ、若シ議員ニシテ反對説ナケレハ則之ヲ庶

民院ヨリ撰出シタル委員ニ附ス若シ事、重大ニ涉ルト

キハ全院委員ニ附ス、委員ハ其ノ議案ヲ調査シ修正追

加若クハ改按シ之ヲ庶民院ニ報告ス、庶民院ニ於テハ

其ノ修正ノ性質ニ依リ或ハ賛成ヲ表シ或ハ不賛成ヲ

表シ、討議決定シテ之ヲ貴族院ニ送附シ以テ其ノ同意

ヲ求ム、貴族院ノ議案ニ接スル亦庶民院ノ如シ、貴族院

ノ賛成ヲ得タル後始メテ國王ノ同意ヲ乞フ

問 國王ハ親ヲ議案ニ同意ヲ表セサルヘカラサルカ

答 否、全權委員ヲシテ之ニ同意ヲ表セシムルヲ得ヘシ

問 國王ハ同意ヲ拒ムヲ得ルカ

答 固ヨリ之ヲ拒ムコトヲ得

問 國王議案ニ同意セサルトキハ其ノ効果如何

答 國王ノ同意アリテ後始テ成文法即國會ノ條例トナル

問 國會ノ議事中止トハ如何

答 是レ國會ノ議事ヲ中止スルノ謂ニシテ時トシテ二週

間若クハ一ヶ月ニ及フコトアリ而シテ國會ノ議決ヲ以テ之ヲ爲スコトヲ得

問 國會ノ停止トハ如何

答 國會ノ停止トハ一ノ國會ヨリ次ノ國會マテ延期スルヲ云フ是レ國王ノ權力ニ因テ之ヲ爲シ勅令ヲ以テ之ヲ公告ス

問 國會ノ解散トハ如何

答 是レ國會ノ死亡ニ均シ何トナレハ解散ハ全ク國會ノ存在ヲ斷絶スレハナリ解散ハ前王死シタル後新王ノ權力ヲ以テ之ヲ命シ又ハ法律ニ定メタル期日ノ終ニ於テ之アリトス

問 議員ハ自ラ國會ヲ停止シ又自ラ國會ヲ解散スルノ權

ヲ有セサルカ

答 然リ若シ議員ヲシテ此ノ權力ヲ有セシメハ或ハ永久ニ開院スルコトアルベク或ハ永久ニ開院セザルコトアルベシ

モシテスキュー曰ク立法者ニシテ久シク相會セサルトキハ是レ必ス自由ノ權ヲ消失セン何トナレバ、立法者ノ決議ナキニアラサレハ行政官ノ此ノ權ヲ掌握スルニ至レハナリ、若シ立法者ノ決議ナクンバ是レ無政府ナリ、若シ行政官ニシテ之レヲ掌握セハ是レ專制政治ナリト
問 國會ノ解散ハ年限ニ依テ爲スコトアリヤ

答 七年ヲ經過スレハ必ズ之ヲ解散ス

問 公衆ハ解散ニ依テ如何ナル機會ヲ得ルヤ

答 公衆ニシテ若シ不満ヲ前代議者ニ懷クトキハ其ノ再

撰ヲ否ミ若シ之ヲ喜フトキハ再撰シテ以テ其ノ情ヲ

示スノ機會ヲ得ルナリ

問 政治學トハ何ツヤ

答 政ノ學ナリ

問 政治學ニ政黨ト云フコトアリ如何

答 エドモンドボルク曰ク與ニ奉スル所ノ主義ニ依リ同

心協力シ以テ國益ヲ増進センカ爲メニ連合シタル人

ヲ云フト

問 英國ニ二大黨アリ如何

答 曰ク民權黨曰ク王權黨

問 兩黨主義ノ差ハ如何

答 民權黨(改進黨)ハ國王ノ輔佐タル者ハ國王ヲ所爲ニ對

シテ其ノ責任ヲ負ハサルヘカラス故ニ其ノ所爲ハ果

シテ善良ナルヤ否ヤヲ審判スルハ國會ノ職ナリト云

ヒ王權黨(保守黨)ハ國王ノ威嚴ヲ保維スルノ目的ナル

ヲ以テ法律ヲ侵害セサル限リハ國王ノ特權ヲ擴張ス

ルヲ公益ニ必要トスルニ云フニアリ

問 急進黨トハ如何

答 民權黨ノ極端ナル者ヲ稱シテ之ヲ急進黨ト云フ是レ

等ハ常ニ憲法ノ基礎ヨリ之ヲ改革センコトヲ主張シ

且人民ニ大權カヲ與フルヲ以テ其ノ目的トスルモノ

ナリ

行法部

行法權トハ何ソ

エキシキニナラズ

問 行法權トハ立法者ノ制定シタル法律ヲ執行シ、強行スルノ權力ヲ云フ

答 行法權ハ何人ニ屬スルヤ

問 國王ニ屬ス

答 モンテスキエー曰ク行法權ハ國王ノ手ニ在ルヲ要ス、何トナレハ行法ノ如キハ常ニ最モ迅速ヲ要スルモノナルヲ以テ之ヲ多人ニ分任センヨリハ却テ一人ニ掌握セシムルヲ利トスレハナリ

問 此ノ大權ヲ一人ニ任スルノ理由ハ如何

答 若シ之ヲ數人ノ手ニ分任スルトキハ其ノ説多岐ニ分レ爲メニ因循、姑息ニ流レ其ノ極ヤ災害ヲ來スノ懼アレバナリ

問 英國王ハ系續ナルヤ

答 然リ、現王崩スルトキハ系統最近ノ太子位ニ即クモノトス

問 右ニ關シ如何ナル格言アリヤ

答 格言ニ曰ク帝王ハ死セズト何トナレハ王ハ他ノ人類ト同シク生死スト雖モ帝王ノ位ハ太子忽チ之ヲ繼續シ一日モ空シカラサレハナリ

問 「サリック、ロー」ト稱スル法律アリ何ゾヤ

答 是レ佛國古代ノ法律ニシテ男子ニアラサレハ王位ニ即クヘカラストスルモノ是レナリ

問 英國王ハ如何ナル稱號ヲ用フルヤ

答 チエムズ第一世ヨリ十八世紀ノ終ニ至ルマテハ大ブリテン、佛蘭西、愛蘭土ノ王、兼教法ノ保護者ト稱シタリ
レモ後、佛蘭西王ノ稱號ヲ廢棄シ、ハンノヲル家ニ至テ更ニブルンズ非ツク及ルイ子ンブルグ公、羅馬帝國ノ財務官、及ハンノヲルノ撰舉公(後ニ王)ノ稱號ヲ追加シタリ

問 英王ハ他ノ稱號アリヤ

答 然リ又、アク非テイン公(アク非テインハギエーン及ガスコニイヲ含有スル古公國ニシテヘンリー第五世ノ

略取スル所ナリ)アチンコルトノ勇將ト稱ス、方今即位ノ禮ヲ行フニ當テ一吏、公爵ノ冠ト粧飾シタル劍ヲ捧ク以テ彼ノ征伐ノ紀念トナスト雖モ是レ實ニ一個ノ虛名ニ過キサルナリ

問 英王ノ次ニ位スルモノハ誰ナルヤ

答 國王ナルトキハ皇后之ニ次キ、女王ナルトキハ其ノ夫之ニ次ク

問 國王若シ女ナルトキハ之ヲ何ト稱スルヤ

答 國王ノ妻ヲ皇后クヰンコンソルトト稱スルニ區別シテ之ヲ女王クヰンレグナントト稱ス

問 皇后ハ他ノ妻女ノ有スヘカラサル權利特權ヲ有スルヤ

答 然リ、皇后ハ動産並ニ土地ヲ所有スルヲ得、且遺言ヲ以

テ之ヲ讓渡スヲ得ヘシ、他ノ妻女ハ與ニ之ヲ得サルナ
リ(然レトモ一千八百六十八年四月ニ提出セラレタル
議案ニ依テ既婚ノ女モ獨身ノ女ト同シク金錢、道具等
ヲ所有スルノ權ヲ與ヘラレタリ)

問 法律ハ何ヲ以テ斯クノ如キ特權ヲ皇后ニ與フルヤ

答 法律ハ國王ヲ以テ國家ノ要務ニ急ニシテ皇后ノ私事

ヲ顧ミルニ違ナキモノトス、故ニ法律ハ皇后ヲ遇スル
ニ人ノ妻タルモノヲ以テセスシテ獨身者ヲ以テスル
ナリ

問 英國ノ王位ハ何人ヲ以テ正當ノ繼嗣トスルヤ

答 今帝ノ長子ナリ(長子存命ナルトキハ)

問 其人稱號ハ如何

答 エルズ公、コルンヲル及ロスセイ侯、ブルンス井ク及ル

ー子ンプルグ撰舉公、カリツク伯、レンフユ一男、アイル

ス卿、砲兵隊ノ少將ト稱ス

問 皇太女トハ何ツ

答 是レ今帝ノ長女ヲ稱スルノ號ナリ

問 皇族ハ一種ノ特權アリヤ

答 有リ、皇族ハロイヤルハイネス殿下ノ稱號ヲ有シ國內貴族ノ上ニ列ス

問 國王ハ自己ノ欲スル所ニ從テ全ク行政權ヲ執行スルヤ

答 否、國王輔佐ノ助言ニ依ル

問 誰レカ國王ノ輔佐ナリヤ

答 國會ノ兩院モ亦輔佐ト云フヲ得ヘシト雖モ、其ノ重要

ナルモノハ樞密院ナリ、樞密院ノ議員ハ國王ノ敕撰ス

ル所ナリ

問 樞密院ハ他ニ如何ナル名稱アリヤ

答 キアヒテラトカオンル 内閣會議ト云フ

問 コツクス曰ク内閣ハ樞密院ノ常置委員會ナリト

答 其ノ組織ハ如何

答 國王ノ信任ヲ得テ各省ノ大臣タル者及行政權ヲ執行スルニ就テ評議センカ爲メ招集シタル者ヲ以テ之ヲ組織ス

問 然ラハ内閣ハ國王ノ行政權ヲ分轄スルヤ

答 否、行政權ハ全ク國王ノ特有スル所ニシテ内閣ハ決シテ之ヲ分轄スル能ハス否之ヲ分轄スルハ憲法ニ背違スルモノナリ故ニ内閣ハ唯其ノ助言ヲ爲スノミ自ラ

其ノ大權ヲ有スルニアラス

問 樞密顧問官ノ職務ハ如何

答 樞密顧問官ハ全力ヲ盡シテ國王ニ助言シ、政府ニ對スルノ罪科ヲ審理シ、罪人ヲ禁監スルノ責アリ

問 國王ハ隨意ニ樞密院ヲ解散スルヲ得ルヤ

答 然リ、國王ハ全院ノ議員ヲ解散シ、新ニ之ヲ任命シ、又ハ二三ノ議員ヲ罷ムルコトヲ得

問 國王没スルトキハ樞密院ハ如何

答 國王没シテ六月間ハ之ヲ保維ス、然レトモ次王ハ六月以内ニ在テモ亦之ヲ解散スルコトヲ得

問 國務大臣ハ誰々ナルヤ又其ノ職務ハ如何

答 國務大臣トハ樞密院顧問官ニシテ國王ノ印璽ヲ領ス

ル者ヲ云フ、是レ等ハ國內國外ノ文書ヲ領シ、又國事犯者ヲ逮捕スルノ命令ニ付キ之カ調印ヲ要スルモノナリ

問 國務 臣ハ幾何アリヤ

答 國務大臣五人アリ内務、外務、殖民事務、軍務、印度事務大臣是レナリ、右諸大臣ニハ次官二人秘書官一人若クハ數人アリ、其ノ他書記及他ノ官吏アリテ之ニ從屬ス

問 國王ニ對シテ出訴スルヲ得ヘキヤ

答 否、國王ハ其ノ國民ニ異ナル高地位ニ立ツモノニシテ、憲法ハ國王ヲ以テ神聖トシ地上ノ裁判權ヲ以テ審判スルノ權ナキモノトセリ

問 國王ノ重要ナル職務ハ如何

答 國教ヲ維持シ、法律ニ從テ人民ヲ統轄シ、法律ヲ執行スルコトヲ掌ル

問 此ノ職務ヲ守ルノ誓ハ何時ニ之ヲ爲スヤ

答 即位ノ誓詞中ニ之ヲ爲ス該誓詞中ニ以上ノ文義ヲ含
有セリ

問 國王ノ大權トハ如何

答 國王ノ大權トハ國君タルノ事由ヲ以テ凡百ノ臣民ニ對シテ國王ノ有スル權利ナリ

問 若シ國王ニシテ其ノ大權ヲ弄セハ之ヲ制限スルノ道アリヤ

答 有リ、樞密顧問官ハ國王ノ輔佐ナルヲ以テ其ノ責ヲ負ハサルヘカラス

ドルビール伯爵嘗テ貴族院ニ於テ演シテ曰ク國王ノ大權ハ王位ニ在ルノ人ニ在ラズシテ實際、國王ノ輔佐ニアリト

問 國王ノ大權ヲ分テ三種トス其ノ種類ハ何ソヤ

答 第一ハ國王ノ性質ニ關スルモノ、第二ハ國王ノ權力ニ

關スルモノ、第三ハ國王ノ歳入ニ關スルモノ是レナリ

問 國王ノ性質ニ關スル大權ヲ舉ケヨ

答 法律ハ國王ヲ以テ主權者トシ、最貴者トス、法律ハ又國

王ヲ以テ至善者トシ、故ニ惡業ヲ爲スコト能ハサルモ

ノトス、法律ハ國王ヲ以テ万世不朽ナルモノトス、何ト

ナレハ主權者、國主トシテハ其ノ繼嗣アリ連綿万世ニ

亘ルヘキモノナレハナリ

問 國王ノ權力ニ關スル大權ヲ舉ケヨ

答 國王ハ國ノ大行法官ナリ、凡百ノ行法官ハ皆其ノ權力

ヲ國王ニ得タルモノナリ、國王ハ國ノ裁判憲ノ根源ナ

リ、何トナレハ判事ハ皆國王ノ代理者ナレハナリ、法律

ハ國王ヲ以テ全國ノ領首トス、故ニ犯罪人ヲ公訴スル

ニ皆國王ノ名ヲ以テス、國王ハ法律ヲ犯シタル者ヲ宥

恕スルノ權アリ、又公使ヲ遣受シ、條約ヲ結ヒ、休戰ヲ約

シ、同盟ヲ締シ、及宣戰媾和ノ全權ヲ有ス、國王ハ人民ノ

出國ヲ差止メ、勅令ヲ發布シ、爵位ヲ附與シ、新官ヲ設置

シ、國ノ商業ヲ支配スルノ權アリ、又國王ハ國教ノ長ナ

リトス
哲學者ロツク曰立法權行法權ノ別手ニ在ルトキハ

數大事件ヲ舉ケテ行法權ヲ掌握スル者ニ專任スル
ニアラサレハ社會ノ安全ヲ計ルヘカラスト

問 國王歳入ノ稱呼如何

答 之ヲ稱シテ歳入ト云フ庶民院ノ國王ニ許與シタルモ
ノ是レナリ

問 之ヲ賦課スルノ道ハ如何

答 租稅ヲ以テス

問 租稅ノ重要ナルモノヲ示セ

答 地租、海關稅、製造稅、郵稅印紙稅、雜種稅及歳入稅是レナ
リ

問 何時之ヲ國王ニ許與スルヤ

答 毎年之ヲ許與ス何トナレハ國會ハ一ケ年以上ノ費用

ヲ一時ニ附與シ得サレハナリ

問 何ヲカ大藏省ト云フカ

答 國王ノ金錢ヲ出納スルノ所ニシテ又出納記録ノ存ス
ル所ナリ

問 大藏ノ支配ハ何人ニ屬スルヤ

答 大藏ノ主務官等ニ屬ス

問 誰レカ大藏總裁ナルヤ

答 英國ノ宰相即總理大臣ナリ

問 大藏大臣ハ何人ナルヤ

答 大藏大臣ハ國務ノ大臣ニシテ皇室及國會ニ對シ種々
ノ職務アルノミナラス又國庫ノ收支國家ノ財政ヲ統
轄スルノ大權ヲ有セリ

問 政府ノ重要ナル官吏ヲ舉ケヨ

答 大法官、大藏總裁、ロルドハイスマネーアルト大式部官、樞密院議長、ロルドグレットナムボレー式部長官、マルシアル伯

問 大法官トハ何ソ

答 國內ニ於テ最大法權ヲ有スルノ官ニシテ貴族ノ上位ス

問 其ノ職權ハ如何

答 大法官ハ貴族院ノ議長チアンセリ、公正法院ノ判事長タリ又大法官ハ保安吏ヲ任命スルノ權アリ又孤獨白痴瘋癲ノ保護者ナリトス

問 大式部官ノ職ハ如何

答 其ノ職ハ帝王ノ即位若クハ貴族ノ裁判アルトキニ限

問 樞密院議長ハ如何

答 リ之ヲ行フモノニシテ其ノ職權ノ徽章ハ白笏ナリトス而シテ其ノ職畢ルニ方リテ之ヲ壞毀スルヲ例トス

問 樞密院議長ハ如何

答 議案ヲ樞密院ニ提出シ其ノ決議ヲ國王ニ奏開スルコトヲ掌ル而シテ又樞密院ノ教育部長タリ

問 樞密掌璽官ハ如何

答 免狀若クハ特許グダニ國王ノ樞密璽ヲ鈐スルヲ掌ルモノナリ(樞密璽ハ千八百八十五年ニ第四十七及四十八井クトリア第三十三章ヲ以テ廢セラレタリ)

問 式部長官ハ如何

行法部

答 國王即位ノ禮ニ侍シ貴族院開會中其ノ需用ヲ給與シエストミニストル院ノ建立ヲ監督スルモノナリ

問 マルシアアル伯トハ何ツ

答 元陸軍大將ノ職ナリシモ今變シテ弔祭即位ノ敕令ヲ發スルノ官トナリノルフヲルク公家之ヲ相續ス
譯者曰以上官名我邦ニ相當セルモノナシ故ニ其ノ主要ナル職務ニ就テ之ヲ命ス讀者請フ之ヲ諒セヨ

宗教部

問 宗教部ノ通稱ハ何ツヤ

答 教會ト云フ是レ宗教ノ進歩ヲ目的トシ國法ヲ以テ創造シタルモノナリ
ブローガム曰ク教會ハ單ニ僧徒ヲ以テ成立スルモノニアラス信者モ亦之ニ與レリト

問 英國ニ於テハ誰ヲ以テ其ノ首長トナス

答 女王ナリ

問 女王ハ如何ナル宗教ヲ守ルヲ要スルヤ

答 耶蘇新教ナリ

問 英國國教ハ何ツ

答 英國及エルズニ於テハ宗長制ヲ以テ國教トシ蘇蘭ニ於テハ僧徒制ヲ以テ國教トス
エビスコメシ
プレスビテリアニスム

愛蘭ニ於テハ宗長制ヲ國教トシタリシモ一千八百六十九年ニグラットストーン氏ノ提出シタル議案

問 國教ノ役吏ヲ稱シテ何ト云フヤ

答 僧侶クローグ

問 僧侶ハ全體ニ特權アリヤ

答 然リ、僧侶ハ陪審者タルノ義務ナク、文官タルノ責任ナ

ク又民事訴訟ノ爲メニ逮捕セラレサルモノトス

問 僧侶ハ之ニ反シテ其ノ資格ヲ失フコトナキヤ

答 有リ、僧侶ハ庶民院ノ議員タルコトヲ得ス又商業ニ從

事スルコトヲ得ス

問 所謂商業ニハ教師ノ如キモノヲモ含有スルヤ

答 否、僧侶ハ教師タルヲ得ベシ

問 何故ニ英蘭ノ教會ヲ稱シテ宗長制ト云フヤ

答 大僧正及僧正ヲ以テ之ヲ支配スレハナリ

問 僧侶ノ位ヲ述ヘヨ

答 大僧正、僧正、郡會長、副僧正、僧師、僧正代、住持、又ハ寺院長、

邑僧、執事トス

問 身自ラ僧侶ニアラズシテ猶職ヲ稱教會ニ奉スルモノアリヤ

答 有リ、寺番及邑書記是レナリ

問 當時英蘭ノ教會ハ如何ニ之ヲ組織スルヤ

答 大僧正二人、僧正二十六人、郡會長二十九人、副僧正六十

人、僧師五百四十人、寺院長又ハ邑僧九千七百人、而シテ

寺院長邑僧ハ各一人以上ノ執事ヲ有ス

問 大僧正トハ如何

答 州内僧侶ノ首長ナリ

問 英蘭ニ何州アリヤ

答 カントルピユリー及ヨルクノ二州ナリトス而シテカ

問 シトルビユリー大僧正ヨルク大僧正該二州ヲ治ム部
二大僧正中何人ノ權カヲ大ナリトスルヤ

答 英蘭僧正二十六人中二十人ハカントルビユリー大僧
正ニ隸シヨルク大僧正ニ隸スルモノハ僅々六人ニ過
キス

問 大僧正ノ僧正ニ對スル地位ハ如何

答 大僧正ハ僧正並ニ其ノ他僧侶ノ進退ヲ監督スルノ全
權ヲ有ス

問 其ノ他ノ職務ヲ示セ

答 僧侶ヲ任命シ寺院墳墓ヲ神聖ニスルコトヲ掌ル

問 僧正トハ如何

答 郡内僧侶ノ長ナリ

問 英蘭ニ何郡アリヤ

答 二十六

問 僧正ノ權カヲ示セ

答 大僧正ノ如ク任命神化ノ權ヲ有シ且郡内人民及僧侶
ノ風俗ヲ監督ス

問 郡内ヲ巡視スヘキノ期日ハ如何

答 三年ニ一回ナリ

問 郡會長及郡會トハ如何

答 郡會長及郡會ハ僧正ノ顧問會議ニシテ宗教上並ニ郡
内ノ支配上ニ付キ意見ヲ述ヘ僧正ヲ輔佐スルコトヲ
掌ル

問 郡會ノ組織ハ如何

答 郡會ハ僧師ヲ以テ之ヲ組織シ郡會長其ノ議長ナリ
 問 副僧正ハ如何
 答 僧正ニ次キ全郡若シクハ其ノ一部ノ法權ヲ有ス
 問 其ノ職務ハ如何
 答 三年中二回僧正ニ代テ郡内ヲ巡視シ宗教上ヨリ生ス
 ル弊害ヲ改除シ寺院ノ修繕ヲ要スルヤ否ヤヲ監察ス
 問 僧正代ハ如何
 答 僧正代ハ舊來ノ職ナレトモ今ヤ殆ント廢滅ニ屬セリ、
 是レ僧正ノ代理者ニシテ郡内ノ或ル地方ニ住居シ邑
 僧ノ品行ヲ監督改良スルモノナリ
 問 住持又ハ寺院長トハ如何
 答 住持又ハ寺院長トハ如何
 問 邑寺ノ全權ヲ有スルモノナリ

問 邑僧トハ如何
 答 住持又ハ寺院長ノ下ニ在テ宗教上ノ事務生計ヲ爲ス
 モノナリ
 問 執事トハ如何
 答 寺院長又ハ邑僧ニ隸シテ邑中ノ支配ヲ爲スモノナリ
 問 寺番トハ如何
 答 寺院ノ守護人ニシテ又邑民ノ代表者ナリ而シテ寺番
 ハ必シモ僧侶ニアラス
 問 寺番ノ重要ナル職務ハ如何
 答 寺院ニ屬スル器具ヲ監護シ又寺院ノ修繕ヲ監視ス
 問 各邑寺番幾人ヲ撰舉スルヤ
 答 各邑大率ネ二人トス而シテ毎年僧侶及邑人寺院ノ別

室ニ會シテ之ヲ撰舉ス若シ邑人ニシテ之ニ撰舉セラ
ル、トキハ之ヲ辭スルヲ得ス且信義ヲ以テ其ノ職ヲ
奉スル旨ヲ誓ハサルヘカラズ

問 邑書記トハ如何

答 邑書記ハ寺院長自ラ之ヲ撰任シ終身其ノ寺院ヲ清淨
ニシ、門戸ヲ開閉シ、及神ニ奉スル間ノ妨碍ヲ防クモノ
トス

問 寺院會トハ如何

答 寺院會トハ英國教會ノ僧侶ノ集會ニシテ國會ニ彷彿
タリ、且國會ト同時ニ之ヲ開閉ス

問 英國ニ幾干ノ寺院會アリヤ

答 英國ニ二アリ二州各々其ノ一ヲ有セリ

問 該二會ノ組織ニ差異アリヤ

答 有リカントルビユリー州ノ寺院會ハ上下二院ヨリ成
立シ上院ハ大僧正及僧正ヲ以テ之ヲ組織シ下院ハ其
ノ他ノ僧侶ヲ以テ之ヲ組織スヨルク州ノ寺院會ハ之
ニ反シ唯々一院アルノミ

問 此レ等ノ寺院會ノ目的ハ如何

答 其ノ重要ナル目的ハ僧侶ヲシテ寺院法即寺院ノ領地
ニ布クヘキ法律及領地ニ賦スヘキ租税ノ法律ヲ作ラ
シムルニアリ

問 此レ等ノ集會ニハ幾何ノ制限アリヤ

答 寺院法ヲ作ルニハ國王ヨリ許可ヲ受ケサルヘカラス、
普通法及條例ニ牴牾スベカラズ又國會兩院ノ制裁ヲ

受クルニアラザレハ非僧侶ヲシテ之ヲ遵守セシムベ
カラス

問 破教トハ如何

答 國教ニ違フノ説ヲ云フ

問 棄教トハ如何

答 他宗ニ入り若クハ全ク宗教ヲ脱シ以テ耶蘇教ヲ棄却

シタルモノヲ云フ

問 此レ等ノ罪ヲ犯シタモノハ何ニ等ノ刑ニ處スルヤ

答 寺事審延ハ官職ヲ奉シ若クハ信任ノ地ニ立ツコトヲ

禁スヘシ若シ再犯スルトキハ罪人ヲ三ヶ月間ノ禁錮

ニ處スルヲ得ヘシ

問 非國教者トハ如何

答 國教ノ儀式ニ不同意ナル者ナリ

ハレ博士曰ク國民ヲシテ強テ國教ニ從ハシムル

ハ是レ天賦ノ自由ヲ毀害スルモノニシテ此クノ如

キノ干涉ハ常ニ人民ニ不平ヲ與フルモノナリト

問 非國教者ヲ分テ幾種類トスルヤ

答 非耶蘇新教者、猶太人、及耶蘇舊教徒トス

問 非國教ハ刑法ノ罪ニ該當スルヤ

答 昔時ハ刑法ヲ以テ之ヲ罰シタリシモ今ハ之ヲ問ハス

問 十一税トハ如何

答 土地ノ利益及住民ノ工業等ヨリ生スル利潤ノ十分一

ニシテ邑ノ住持ノ收領スル所ノ租税タリ

問 當時猶十一税ヲ課スルヤ

答 否、國會ノ決議ニ依テ多クハ各邑ノ十一稅ヲ廢シ土地所有者ヲシテ一定ノ金額ヲ拂ハシメ以テ之ニ代ヘタリ

問 蘇蘭ニ於テ最上僧權ハ如何ナル者ニ屬スルヤ

答 寺院總會ト稱スルモノアリテ宗教上最上ノ權カヲ有

セリ該寺院總會ハ僧徒及市邑ヨリ年々撰舉スル所ノ僧徒非僧徒ノ委員ヨリ成立ス

問 此ノ會ニ於テハ如何ナルコトヲ處辨スルヤ

答 蘇國教ノ景狀ヲ檢査シ凡百ノ宗教ニ關スルコトヲ裁

判ス

問 此ノ會ノ長ハ何人ナルヤ

答 ロイヤルハイコムニシヨル 委員長ト稱スル者ニシテ通例國王高位ノ貴族ヨリ之

ヲ撰任ス而シテ委員長ハ又國王ヲ代表スルモノナリ

陸海軍部

問 陸海軍ヲ置クノ目的ハ如何

答 外國ノ襲撃ヲ防キ、社會ノ秩序ヲ保チ、且商業ヲ保護スルカ爲メニ之ヲ置ク

問 職務ノ性質上、誰レカ陸海軍ノ元帥タルヤ

答 國王ナリ

問 陸軍ヲ分テ三種トス其ノ名ヲ舉ケヨ

答 レキニユラツルツルツル 正兵、民兵及義勇兵トス

問 正兵トハ如何

答 正兵ハ騎兵、歩兵、砲兵及工兵ニシテ武備ヲ以テ其ノ業

トスルモノヨリ成ル故ニ常ニ武器ノ使用ヲ訓練スル
モノナリ

問 必用ノ場合ニ於テハ何レノ隊ヲ論セス之ヲ派遣スル

ヲ得ルヤ

答 然リ、國家ノ利益權利ヲ保護センカ爲メニハ何レノ隊

ヲ論セス皆之ヲ派遣スルヲ得ヘシ、又英國殖民地ニハ

大抵其ノ土地滞在ノ兵士アリ

問 正兵ヲ募集スルノ法ハ如何

答 希望者ヲシテ兵籍ニ就カシムルナリ

問 正兵ハ又何ト稱スルヤ

答 常備兵ト稱ス

羅馬ノ兵制ノ壞頽シテヨリ以來、歐洲ニ出現シタル

常備軍ハ即第十五世紀ノ中途ニ於テ佛王チアールス

三世ノ編成シタルモノヲ以テ嚆矢トス、パーレー博

士曰ク其ノ後歐洲各國皆其ノ効用ヲ知り一般ニ此

ノ法ヲ採用スルニ至レリト

問 英國ノ憲法ハ常備兵ニ對シテ如何ナル感觸ヲ有スル

ヤ

答 憲法ハ之ニ對シテ猜疑ノ念ヲ懷ケリ何トナレハ常備

兵ハ國民ノ權利ヲ侵害スルノ懼アレハナリ

問 然ラハ之ヲ制限スルノ方法ハ如何

答 權利條款ニ曰ク平和ノ時ニ當テ立法院ノ許可ヲ得ス

シテ常備軍ヲ置クハ是レ法律ニ背反スルノ所爲ナリ

ト是レ其ノ制限ナリ

問 立法院ハ如何ニシテ常備兵ヲ置クコトヲ認可スルヤ

答 國會ハ年々國家ノ爲メニ必要ト認ムル所ノ正兵ヲ維持スルコトヲ許ス而シテ若シ毎年ノ終ニ於テ此クノ如キ議決ナキトキハ一回之ヲ解隊スルヲ要スルナリ

問 軍紀トハ如何

答 軍紀トハ陸軍統轄ニ關シタル規則ニシテ凡テ軍人ヲ審判スルニ必準據セサルヘガラサルモノナリ

問 何レノ法廷ニ於テ軍人ヲ審判スルヤ

答 軍事審廷ニ於テ之ヲ審判ス該軍事審廷ハ其ノ囚徒ノ隸屬シタル隊若クハ城兵中ヨリ撰拔シタル士官ノ前ニ於テ之ヲ開ク

問 此レ等ノ裁判所ハ誰レカ之ヲ支配スルヤ

答 理事長(是レ私法ニ達シタル法律家ナルヲ常トス)及理事副長(大概士官ナリ)各審廷ニ陪席シ其ノ審判ノ果シテ法律ニ背クコトナキヤ否ヤヲ監察ス

問 軍事審廷ノ裁判權ハ如何

答 其ノ裁判權ハ軍人ノ犯シタル軍事上ノ犯罪ニ限レリ且其ノ權力ハ法律之ヲ指定制限ス

問 軍人ニシテ若シ一揆ニ與シ、脱走シ、若クハ其ノ職務ヲ曠廢スルトキハ之ヲ罰スルノ道如何

答 軍法ハ甚々苛酷ナルヲ以テ是レ等ハ死刑ニ處スルコト多シ

問 國中兵士ノ爲メニ仁恤ノ舉アルヤ

答 有リ、疾病ニ罹リ、負傷シ、若クハ四支ヲ失フタルモノハ

恩給金ヲ下附シ、且其ノ職務ノ爲メニ勞憊シタル者ハ自由ニチエルシ一病院ニ入院スルヲ許シ、且ツ戰場ニ有功ナルモノニハ爵位ヲ授ケ、才能アルモノハ官位ヲ陸ホス

問 海軍ト陸軍ト孰レカ愛セラル、ヤ

答 海軍トス、何トナレハ海軍ハ自由ヲ侵害スルノ懼ナケ

レハナリ、且英國ノ防禦ト最大ノ名譽トハ皆之ニ依ルヲ以テ最古ノ時代ヨリ勉メテ之ヲ精勵セリ

問 何人ト雖トモ海兵ト爲スコトヲ得ヘキカ

答 非常ノ危急ニ際シ、國家防禦ノ爲メ強迫ヲ必要トスルトキハ之ヲ爲スコトヲ得ヘシ

問 海軍ハ大率子分テ赤、白、青ノ三艦隊トス(旗章ヨリ之ヲ

名ク)該艦隊ハ各、大將、中將、少將アリ然レトモ赤艦隊ノ

大將ヲ以テ其ノ司令長官トス

問 海軍ノ諸規則ハ其ノ他陸軍ニ均シキヤ

答 大概均シトス

問 コルト、カフ、ア、ド、ミ、ラ、ル、ナ、イ 海事審廷トハ如何

答 海上ニ關スル審判ヲ行フ所ナリ是レ多クハ民法及寺法ニ從テ之ヲ規定シ且其ノ判事ハ大抵民法博士ヲ以テ之ニ充ツ

問 海賊其ノ他大海ニ於テ犯シタル罪ハ該審廷ニ於テ之ヲ審判スルヤ

答 否、海事審廷ハ刑法裁判所ニアラス故ニ此クノ如キ犯罪ハ英國刑法ヲ適用スルノ法廷ニ提出スルヲ要ス

問 水夫ハ軍人ト同一ノ報酬ヲ受クルヤ

答 然リ、名譽ヲ博シ、官等ヲ陞ルノ機會ハ軍人ニ異ナラス、

又負傷者ニ給スルニハ恩給金アリ、不治ノ病者ヲ治ス

ルニハグリーンン井ツチノ病院アリ

問 防岸兵トハ如何

答 海軍ニ屬シタル水夫ニシテ脱税者ヲ逮捕シ、禁制品ノ

陸揚ヲ防クヲ職掌トスルモノナリ

問 海兵トハ如何

答 海兵トハ船艦ニ在ル兵士ニシテ戰時ニ方リ水夫ヲ扶

ケ攻撃防禦スルモノナリ

問 之ニ關スル法律ハ如何

答 海軍ニ用ヒラル、トキハ海軍ノ法律ヲ遵守スルヲ要

ス、然レトモ海岸ニ屯營シ若クハ運輸船又ハ商船ニ上
ルトキハ毎年國會ノ決議ノ規定ヲ受クベキコト陸軍
ニ同シ

問 民兵トハ如何

答 各縣ノ男子若干ヲ募リ時期ヲ定メテ之ヲ訓練シ、正兵

ノ外役ニ從事スルトキニ臨ミ國內ノ防禦ニ當ルモノ

ナリ

問 民兵募集ノ方法及其ノ士官ハ如何

答 五ケ年間之ニ從事セシム而シテ士官ハ國王ノ任命シ

タル者ヲ以テ之ニ充ツ

問 人民ヲシテ強テ民兵タラシムルヲ得ルヤ

答 然リ、投票ヲ以テ之ヲ撰舉シ、當撰者ハ之ニ從事セサル

ヘカラス、然レトモ強迫手段ヲ要スルコト甚々稀ナリトス

問 民兵ハ俸給アルヤ

答 有リ、現役間及練習中ハ俸給ヲ給ス

問 民兵ヲ外國ニ派遣シタルコトアルヤ

答 魯西亞戦争ノ時ニ當テ正兵ノ城砦ヲ守リシモノヲシ

テ肉薄セバストポールヲ攻圍スルモノヲ聲援セシメ

ンカ爲メ多クハ民兵ヲ以テ地中海ノ守兵トシタリキ

問 義勇兵トハ如何

答 國防ノ爲メ自ラ兵役ニ従事スル者ヲ云フ

民事部

問 民事部ハ憲法上如何ナル部分ヲ含有スルヤ

答 僧侶、陸海軍人ニアラサル凡百ノ人即チ上公侯ヨリ下

農民ニ至ルモノヲ含有ス

問 之ヲ分テ二部トス其ノ名ヲ舉ケヨ

答 貴族及庶民

問 現今、貴族ノ爵名ヲ掲ケヨ

答 公、侯、伯、子、男、

問 貴族ヲ設クルモノハ誰ツ

答 國王ナリ蓋爵位ノ授與ハ王權ノ一ナリトス

問 何ヲ以テ之ヲ授與スルヤ

答 招狀ヲ以テスルト免狀ヲ以テスルトノ二途アリ

問 招狀ヲ以テスルトハ如何ナルモノツ

答 國王ノ附與セント欲スル爵號ニ依リ貴族院ニ出席ス
ヘキ旨ヲ以テ國王ヨリ發スル招狀ナリ

問 免狀ヲ以テスルトハ如何ナルモノソ

答 免狀ヲ以テ人民ニ貴族ノ爵位ヲ授與スルモノナリ

問 貴族ハ貴族院ノ議員タリ國王ノ世襲參贊官タルノ外
如何ナル特權ヲ有スルヤ

答 貴族ハ男女ヲ問ハス國事犯若クハ他ノ重罪ノ場合ニ
於テハ皆大式部官ノ判廷ニ於テ同族之ヲ審判ス又民
事詞訟ノ爲メニ逮捕シ若クハ法律ノ保護ヲ撤去スル
コトナシ、且貴族ノ判決ヲ下スヤ通常陪審者ノ如ク其
誓詞ニ依ラスシテ其ノ名譽ニ對セリ(然レトモ此ノ特
權ハ証人トシテ審判セラレ、トキニ及フ能ハス)貴族

ニ對シ虚構ノ報告ヲナスモノハ庶民ニ對シテ之ヲ行
ヒタルヨリ其ノ罰ヲ嚴ニス

問 此ノ特權ハ外國ノ貴族ニ及フヤ

答 否、外國ノ貴族ハ當國ノ庶民ニ異ナラズ然レトモ蘇、愛
ノ貴族ハ庶民院議員ヲ除クノ外悉ク英國貴族ト同一
ノ特權ヲ有セリ

問 若シ貴女ニシテ貴族ニ嫁スルトキハ貴族夫人タルヲ
得ルヤ

答 然リ、生得ノ貴族夫人ト之ヲ別チ稱シテ結婚ヨリ生ス
ル貴族夫人ト曰フ

問 若シ貴族ノ女ニシテ庶民ニ嫁スルトキハ猶貴族夫人
ノ稱號ヲ保チ得ルヤ

答 然リ、其ノ從前ノ爵位ヲ以テ稱呼セララル、ヲ得ベシ、然
 レトモ之カ爲メニ其ノ夫ノ位地ヲ左右スルヲ得サル
 ナリ

問 結婚ニ依テ得タル貴族夫人ニシテ庶民ニ嫁スルトキ
 ハ如何

答 其ノ爵位ヲ失フト雖トモ其ノ稱號ヲ失ハス爵位ハ結
 婚ヲ以テ之ヲ得、結婚ヲ以テ之ヲ失フモノナリ

問 貴族ハ其ノ爵位ヲ放棄若クハ亡失スルコトヲ得ルカ

答 貴族ハ死去シ又ハ血統ヲ瀆スニアラサレハ之ヲ亡失
 スルコトナシ、然レトモ亦國會ノ決議ヲ以テ其ノ爵位
 ヲ貶スコトヲ得

問 庶民ニ階級アリヤ

答 有リ

問 其ノ重要ナルモノヲ示セ

答 第一ハ聖ヂヨルヂ又ハガルトルノ中士、第二ハ小旗士、
 第三ハ上士、次ニバス中士次ニ中士下トス是レ等ハ庶
 民ノ勳位アリ

問 庶民中ニ禮拜ヨリ生スル稱號アルヤ

答 有リ、エスクアイル下士及ザエンツルメン繙士トス然レトモ「コロネル」コ代言士及法學、
 醫學、神學ノ博士ハ彼ノ上位ニアリ

問 庶民ノ他ノ階級ヲ示セ

答 農即毎年四十志(我銀貨拾貳圓ニ當ル)以上ノ所得アル
 土地ヲ有スル者、商、工、力役者ナリトス

問 庶民ノ地位ハ封建時代ヨリ上進シタルヤ

答 然リ、非常ニ上進シタリ

問 英國ノ救貧法トハ如何

答 貧民ニシテ自ラ生計ヲ營ムコト能ハサルモノヲ救ハ
ンカ爲メ國會ニ於テ決議シタルモノナリ

問 救貧法ノ施行ヲ監督スル者ハ誰ソ

答 救貧會議ト稱スル委員アリテ之ヲ監督セリ、該委員ハ
樞密院議長、樞密掌璽官、内務大臣及大藏大臣ヲ以テ之
ヲ組織ス

問 該委員ハ地方ニ代理者ヲ有スルヤ

答 然リ、救貧ヲ施行スル爲メ各邑ニ保護會議ヲ任命スル
コトヲ得

問 定住ナキ窮民ハ誰レハノ費用ヲ以テ如何ニ之ヲ保護

スルヤ

答 工場若クハ協社ユニオンヲ起シテ之ニ居住セシメ其ノ費用ハ
總テ地方ノ救貧稅ヲ拂フモノ、手ヨリ之ヲ支出ス、

問 英國ノ法律ハ賑恤ノ目的ヲ以テ爲シタル贈遺ヲ嘉納
スルヤ

答 然リ、現ニエリサベスノ世ニ方リ大法官ヲシテ仁恤贈
遺ヲ監督セシメ又其ノ資本取扱ニ關スル規則ヲ設ケ
シメタリ

問 然リ、現ニエリサベスノ世ニ方リ大法官ヲシテ仁恤贈
遺ヲ監督セシメ又其ノ資本取扱ニ關スル規則ヲ設ケ
シメタリ

問 賑恤ニ關スル法律中近時ノ改正アリシヤ

答 有リ、國會ノ決議ニ依リ賑恤金及賑恤地ノ委托官二人

問 ヲ任命シ以テ賑恤事務ノ取扱ヲ爲サシム

答 貯蓄銀行トハ何ソヤ

貯蓄銀行ハ工業社會ノ小貯蓄ノ安全増殖ヲ計ルモノニシ多クハ國會ノ決議ヲ以テ之ヲ規定シ法律ヲ以テ之ヲ保護獎勵セリ

問 共濟社トハ何ソ

答 共濟社トハ社員若クハ其ノ妻子親族ノ利益、救助、生計

其ノ他國務省ノ許可ヲ得タル事業ノ爲メ廣ク釀金スル爲メ結社シタルモノナリ、是レ等ノ會社ハ立法院ノ

制裁補助ヲ受クルコトヲ得

共利建築社トハ何ソ

答 社員ニ金錢ヲ貸シ、以テ、住家土地ヲ建築購買スルノ便

ニ供セゾカ爲メ、釀金ヲ募集スル目的ヲ以テ、創立シタルモノナリ、是レ等ハ購買シタル土地家屋ヲ抵當トシテ之ヲ貸與スルモノナリ

問 人民教育ノ爲メ如何ナルモノヲ設立スルヤ

答 文法學校、改良學校、工藝學校及邑學校是レナリ

問 文法學校トハ何ソ

答 文法學校トハ國會ノ條例ニ云ク羅甸、希臘等ノ語學ヲ

教授センカ爲メニ設立維持セラレタル學校ニシテ國庫ヨリ資金ヲ給スルモノナリト文法學校ハ多ク高等

裁判所ノ所轄ニ屬セリ

問 改良學校トハ何ソヤ

答 幼少ナル犯罪者ヲ教訓センカ爲メニ設立シタル學校

ニシテ慈善者ノ義捐ヲ以テ之ヲ維持セリ

問 工藝學校トハ如何

答 工藝學校モ亦幼少ナル犯罪者ノ爲メニ設立シタルモノニシテ工藝ヲ教ヘ衣、住、食、ノ道ヲ教フル所トス是レ等ハ政府ノ保護ニ成レリ

問 邑學校トハ如何

答 貧民ノ子弟ヲ教育スル爲メ救貧法ニ依テ設ケタルモノナリ

問 瘋癲院トハ如何

答 瘋癲院トハ如何
瘋癲人ヲ保護入舎セシムル所ナリ

問 牢屋トハ如何

答 囚徒及負債人ノ禁錮セラル、所ナリ

問 外國人トハ如何

答 外國人トハ内國人ニ對シテ用フル語ニシテ英領外ニ於テ英人ニアラサル兩親ヨリ生レタルモノナリ

問 外國人ハ内國人ト同一ノ特權ヲ有スルヤ

答 否、外國人ハ二十一年間以上、土地ヲ所有スルコトヲ得ス又英政府ノ下ニ文武ノ官職ヲ奉スルコトヲ得ス

問 移住者トハ何ソ

答 生來外國人タル者ヲ王權ヲ以テ臣民ト爲シタル者ヲ云フ、移住人ハ内國人ノ特權ノ一二ヲ有スレトモ全權ヲ享有スルコトヲ得ス

問 歸化トハ如何

答 外國人ヲシテ移住者ニ比スレハ一層内國人ニ類似ス

問 ル權利ヲ有セシムル方法ヲ云フ

答 何ヲ以テ之ヲ爲スヤ

問 國會ノ決議ヲ以テ之ヲ爲ス

答 英國臣民タル者ノ當然爲スヘキ重要ノ誓詞ハ如何

問 アルレガテレス 忠君ノ誓、シユエーブレミシー 尊王ノ誓、アプヂエネーシヨシ 無二心ノ誓ナリトス

問 忠君ノ誓トハ如何ナル性質ノモノナルヤ

答 國王ノ政府ヨリ保護ヲ受クルヲ以テ其ノ臣民ハ君主ニ忠義ヲ盡サ、ルヘカラサルノ誓是レナリ

問 尊王ノ誓トハ如何

答 國王ヲ以テ國教ノ首長タルコトヲ認承スルモノナリ

問 無二心ノ誓トハ如何

答 臣民ハ國王ヲ除クノ外何人ニモ服從シ又ハ忠義ヲ盡

問 スコトナキコトヲ述フルモノナリ

答 近年新誓式ヲ創メタルニアラスヤ

問 然リ、現今ハ以上ニ述ヘタル三誓詞ノ要ヲ摘ミタル一誓詞ヲ以テ足レリトス

問 「クエーコル」宗派及其ノ他ノ人ニシテ宗教上宣誓ヲ肯セサル者ハ之ヲ免スルコトアルヤ

答 有リ、宣誓ニ代フルニ確言ヲ以テスルコトヲ得

問 何時宣誓ヲ要スルヲ常トスルヤ

答 此ノ宣誓ハ實際之ヲ爲シタルト之ヲ爲サ、ルトニ係ラス各英國人ノ本心ヲ制スルモノトス然レトモ職ヲ政府ニ奉スルニアラサレハ之ヲ踐行セシムルコトナシ

問 臨時ニ宣誓ヲ要スルコトアリヤ

答 有リ、陪審官タルトキハ其ノ才力ヲ盡シテ正當ノ判斷ヲ下スヘキコトヲ誓ヒ、證據人タルトキハ眞實ヲ陳述スルコトヲ誓ハサルヘカラサルカ如キ是レナリ

司法部

問 憲法中司法部ト稱スルモノハ何ソ

答 憲法中判事ヲシテ法律ヲ執行セシムル部分ヲ云フ

問 裁判所ニ著明ナル差異アリヤ

答 有リ、普通法コンモンローノ裁判所ト公正法イクワイティノ裁判所ト是レナリ、普通法ノ裁判所ニ於テハ普通法律ニ關スルコトヲ裁判シ公正裁判所ニ於テハ普通法ノ嚴正ヲ節制スル所ト

問 ス

答 如何ナル訴訟ヲ普通裁判所ニ提出スルヤ

問 各人ノ間ニ於テ權利ノ回復若クハ損害ノ賠償ヲ目的トスル訴訟ヲ提出スルノ所トス

答 訴訟ニハ幾何ノ人ヲ要スルヤ

問 三人以上トス三人以上トハ被害者即原告、原告ノ要求ニ應ズヘキ者、即被告、及法律ヲ適用スヘキ者、即裁判官是レナリ

問 高等裁判所ニ於テハ法律ノ保助者アルヲ常トス其名ハ如何

答 代言人若クハ代人ト稱ス

問 代言人トハ何ソ

答 原告若クハ被告ニ代リテ辨論スルモノヲ云フナリ、是

レ等ハ法律博士ニアラサレハ狀師バリストタリ

問 普通法ノ三高等裁判所トハ如何

答 「ク井ンスベンチ」、「コンモンプリース」及「エツキスチエコ
ル」是レナリ

問 「ク井ンスベンチ」ノ裁判權ハ如何

答 其ノ裁判權ハ甚高大ナリ、國內普通法ノ最高等裁判所
ニシテ各下等裁判所ヲシテ其ノ裁判權ノ制限ヲ守ラ
シメ且執行官ノ所爲ヲ監督シ國內ノ民事會社ヲ規整
セリ

問 「ク井ンスベンチ」ノ長ハ誰レ人ナルヤ

答 英國ノ大判事ナリ而シテ判事四名アリテ之ヲ輔佐ス

問 「コムモンプリース」ノ裁判權ハ如何

答 此ノ裁判所ハ女王ノ原告ニアラサル人民相互ノ詞訟
ヲ判決スル所ニシテ「コムモンプリース」ノ裁判長并ニ
判事四人ヲ以テ之ヲ管理ス

問 「エツキスチエコル」ノ裁判權ハ如何

答 此ノ裁判所ハ歳入ニ關スル凡百ノ事件ヲ審判スル所
ニシテ「エツキスチエコル」ノ男爵長并ニ男爵ト稱スル
四人ノ判事ヲ以テ之ヲ管理ス

問 陪審者トハ如何

答 陪審者ハ通例十二人ヨリ成立ス詞訟ニ關スル事實ノ
證據ヲ檢シタル後原被告兩造ニ對シ正當ノ判斷ヲ下サ
シコトヲ誓ヒタル者ナリ

縣裁判所ニ於テハ陪審者ハ僅ニ五人ニ過キス然レトモ此レ等ノ裁判所ハ特別ノ場合ニアラサレハ之ヲ要セサルナリ

問 陪審者タルニハ財産上ノ資格ヲ要スルヤ

答 然リ、陪審者タルニハ必ス多少ノ財産ヲ有スルモノニ

シテ二十一年以上六十年以下タルヲ要ス

問 民事裁判ニハ幾種ノ陪審者アルヤ

答 普通ナルモノト特別ナルモノトノ二種アリ

問 二種ノ區別ハ如何

答 特別陪審者ハ上ニ述ヘタル資格外ニ相當ノ地位ヲ社會ニ占ムル者ヲ以テ之ヲ組成ス例ヘハ銀行家、商賈、下士ノ如シ

問 特別陪審者ヲ要スル場合ハ如何

答 事ノ困難又ハ詳細ニ亘リ普通陪審者ノ能力ヨリ優等ナル者ノ保助ヲ得ント欲スル場合ニ於テ特別ノ陪審者ヲ要ス

問 抱擁エンブレイソトハ如何

答 約束、情願、金錢、饗應等ヲ利用シ陪審官ヲ左右セントスルヲ云フ而シテ抱擁シタル者并ニ抱擁セラレタル陪審者ハ與ニ罰金及禁錮ノ刑ニ處ス

問 陪審者ハ其ノ判斷ノ失當ナルカ爲メニ罰セラル、コトアリヤ

答 否、陪審者ノ判斷ハ的然證據ニ背反スト雖モ之ヲ罰スルコトヲ得サルナリ

問 陪審者ノ判断ヲ救正スルノ道アリヤ

答 有リ、或ル場合ニ於テハ陪審者ノ判断ヲ放棄シ新ニ審判ヲ命スルコトアリ

問 高等裁判所ノ判決ニ對シ控訴スルヲ得ルヤ

答 然リ、國會ノ貴族院ハ國中最高等ノ控訴院ナリ

問 普通法ノ下等裁判所アリヤ

答 有リ、邑裁判所ゴールトスアリ、ホント郷裁判所カウチアリ、カウチ縣裁判所カウチアリ、邑裁判

所ハ邑ノ住民ノ爲メニ邑吏之ヲ開設ス、郷裁判所ハ邑

裁判所ヨリ大ナルモノニシテ各郷ニ之ヲ設ク、縣裁判

所ハ詞訟ノ少シク重要ナルモノヲ審判ス、次ニ巡廻裁

判ナルモノアリ

問 巡廻裁判トハ如何

答 普通法高等裁判所ノ判事ニシテ王命ヲ奉シ毎年二回

國內ヲ巡廻シ各縣中陪審者ヲ以テ審判スヘキ事件ノ

爲メ到ル處ニ裁判所ヲ設クルモノナリ、故ニ名ケテ巡

廻裁判ト曰フ

問 該目的ノ爲メ縣別ノ方法如何

答 國內ノ諸縣ヲ六巡回區ニ分チ各區ニ判事二人ヲ差遣

シ、威ルズヲ分テ二巡回區トシ、每區ニ判事一人ヲ差遣

ス

問 巡廻裁判ハ一年ニ二回ヲ下ルコトアリヤ

答 有リ、ダルハム府カウチ府并ニニユリカススル都

アプルビー都ニ於テハ秋期ノ一回ニ限レリ

問 巡廻裁判所ナキ縣アリヤ

答 有リ、ミツヅルセッキス是レナリ何トナレハ該縣ハ高等裁判所ノ存在スル所ナレハナリ

問 公正裁判ノ最高等ナルモノハ何ト稱スルヤ

答 高等公正法院ト稱ス

問 其ノ長ハ誰ソ

答 英國ノ大法官ナリ而シテ記録長一人副大法官三人アリテ之ヲ輔佐ス該四人ハ又大法官ニ關セス別ニ法庭ヲ開クコトヲ得

問 公正法院ニ又控訴院ト云フモノアリ何ソ

答 副大法官又ハ記録長ノ判決ニ不服ナル訴訟人ノ控訴スル所ナリ、是レ大法官并ニ公正法院判事ト稱スル者二人ヲ以テ之ヲ組織ス

問 該判廷ヨリ猶他ニ控訴スルヲ得ルヤ

答 然リ、國會ノ貴族院ニ控訴スルコトヲ得

問 他ノ普通ノ裁判所ヲ示セ

答 寺事審廷、海事審廷、破産裁判所、遺言裁判所、娶嫁裁判所是レナリ

問 寺事審廷トハ如何

答 寺事審廷ニ於テ判決スヘキ事件ハ民法ヲ以テ皆之ヲ定ム、凡ソ事ノ宗教ニ關スルモノ及寺院僧侶ニ關スルモノヲ審判スルモノトス

問 海事審廷トハ如何

答 海事審廷モ亦民法ニ依テ之ヲ規定ス而シテ海事ニ關スル事件及海上ニ起リタル損害ヲ審判スルコトヲ掌

ルモノトス

問 寺事審廷、海事審廷ノ判決ニ對シ控訴スルヲ得ルヤ

答 然リ、是等ノ裁判所ハ樞密院ニ控訴スルコトヲ得ヘシ

問 破産裁判所トハ如何

答 破産裁判所ハ破産、及負債ヲ消却スルコト能ハサル人

ニ關スル事件ヲ國會ノ條例ニ從テ處理スルノ所ニシテ委員ヲ以テ之ヲ管理ス

問 遺言裁判所トハ如何

答 遺言ノ檢証ニ關スルコトヲ裁判スルノ所ニシテ判事

一人ヲ以テ之ヲ管理ス其ノ控訴ハ凡テ國會ノ貴族院ニ於テ之ヲ受理ス

問 娶嫁裁判所トハ如何

答

結婚離婚ニ關スルコトヲ裁判スル所ナリ此ノ裁判ハ

大法官、普通法諸高等裁判所ノ判事及遺言裁判所判事ノ面前ニ於テ之ヲ開ク然レトモ遺言裁判所判事ハ該裁判所ノ常席判事タルヲ以テ一人ニテモ猶能ク該法廷ノ全權ヲ行フコトヲ得

問

近歲裁判所ノ構成ニ大變革ナカリシヤ

答

千八百七十三年及千八百七十五年ニ條例ヲ以テ大ニ

舊來ノ組織ヲ改良シタリ

問

其ノ大略ヲ舉ケヨ

答

公正法院、クク井ンスベンチ裁判所、コンモンプリース裁判所、ロンドン破産裁判所ヲ合シテ英國ノ高等娶嫁裁判所、ロンドン破産裁判所ヲ合シテ英國ノ高等

裁判所ナルモノヲ組織シタリ

問 之ヲ分テ二部トス其ノ名稱ヲ示セ

答 一ヲ陛下ノ高等裁判所トシ一ヲ陛下ノ控訴院トス

問 陛下ノ高等裁判所ニテハ如何ナルコトヲ審判スルヤ

答 該條例發布以前ニ於テ左ノ諸裁判所ニテ取扱ヒタル

コト、一、公正法院(記録長ノ裁判權ニ係ル分)、二、「クヰンス

ベンチ」裁判所、三、「コンモンプリース」裁判所、四、「エッキス

チエコル」裁判所、五、高等海事審廷、六、遺言裁判所、七、娶嫁

裁判所、八、ロンドン破産裁判所、九、ランカストル「コンモ

ンプリース」裁判所、十、ダルハム裁判所、十一、巡回裁判所

其ノ他同種ノ委員ヲ以テ組織シタル審廷

問 陛下ノ控訴院ニ於テハ如何ナルコトヲ審判スルヤ

答 從來右諸裁判所ニ於テ受理シタル控訴事件及諸裁判
所ヨリノ控訴ニ屬スルコトヲ審判スルコトヲ掌ル

刑法部

問 刑法部トハ如何

答 英國ノ法律中、犯罪ヲ懲罰防禦スルコトニ關スルモノ
ヲ云フ

問 刑事犯者ヲ審判スルノ方法ハ如何

答 陪審者ヲ以テ之ヲ審判ス

問 陪審者ヲ以テ刑事犯者ヲ審判スルノ道ハ何ヲ以テ此

ノ如ク人望ニ適スルヤ

答 人民ニ與フルニ其ノ同等者ニ依テ判斷セラルルノ權

利ヲ以テスルニ由レリ

ヂョーレン、ロスセル曰ク人民ノ参政ノ權ヲ有スルハ陪審裁判法アルニ因ル人民ノ法律ヲ愛スルモ亦此ノ裁判法アルニ因ルト

ブローガム曰ク大凡ソ裁判法ハ代言士ト判事トノ訓教ニ依リ彼ノ十二人ヨリ成立スル陪審官ノ爲シタル判決ニ優ルモノナカルベシト

オルレリー曰ク陪審裁判法ハ英國憲法ノ最美ナルモノ、一ナリト

問 刑事々件ニハ特別陪審アリヤ

答 否稀有ノ場合ニアラザレバ之ヲ許スコトナシ

問 刑事々件ニ於テハ普通(即小)陪審ノ外ニ陪審者ノ類ナ

キカ

答 大陪審ナルモノアリ

問 大陪審トハ如何

答 十二人以上二十三人以下ノ縉士ヨリ成立ス其ノ職トスル所ハ裁判開廷ノ前ニ告訴狀ヲ檢視シ且證據ヲ取レル後其ノ罪狀中無根ノモノナキヤ否ヤヲ決スルニ在リ

問 犯罪種類ノ大略ヲ舉ケヨ

答 身體ニ對スル罪(例へハ殺人ノ如シ)政府ニ對スルノ罪(例へハ謀叛ノ如シ)財産ニ對スルノ罪(例へハ強竊盜ノ如シ)宗教ニ對スルノ罪(例へハ破教ノ如シ)國法ニ背クノ罪(例へハ海賊ノ如シ)公道ニ反スルノ罪(例へハ賄賂

ノ如シ公安ヲ害スルノ罪(例へハ暴動ノ如シ)貿易ニ關スル罪(例へハ脱税ノ如シ)衛生ヲ害スルノ罪(例へハ飲料水ヲ汚穢スルガ如シ)

問 犯罪ヲ審判スル重要ノ裁判所ハ何處ナルヤ

答 國會高等法院、華族審廷、「ク井ンスベンチ」裁判所、巡廻裁判所、中央刑事裁判所是レナリ

問 國會高等法院ノ裁判權ハ如何

答 華族ト平民トヲ論セス重大ニシテ且ツ恐ルヘキ犯罪ヲ裁判スル最高等ノ刑事裁判所ナリトス

問 此ノ裁判所ニ於テ審判ヲ始ムルノ方法ハ如何

答 彈劾ヲ以テス即チ有罪ノ議員ニ對シ告訴狀ヲ提出スル是レナリ

問 華族審廷トハ如何

答 華族ニシテ謀叛若クハ重罪ヲ犯シタル嫌疑アルトキニ開廷スルモノナリ而シテ是レ唯國會閉會中ニ限り之ヲ開クモノトス何トナレハ若シ國會開會中ナルトキハ直ニ國會ノ高等法院ニ提出スベケレハナリ

問 「ク井ンスベンチ」裁判所ニ於テハ民事并ニ刑事ヲ裁判スルヤ

答 然リ

問 巡廻裁判所ニテ囚徒ヲ審判スルヤ

答 然リ、判事ノ巡廻スルヤ留ニ民事裁判ノミナラス警察官又ハ他ノ官吏ノ爲メニ拘留セラレ未タ四期ノ判廷ニ於テ審判ヲ受ケサルモノモ亦兼テ之ヲ審判ス

問 中央刑事裁判所トハ如何

答 中央刑事裁判所ハ首府(龍動)ト近傍トノ便利ヲ謀リ巡
廻裁判ニ代フルモノナリ、其ノ裁判官ハ龍動府知事、大
法官、普通法諸高等裁判所ノ判事、海事審廷ノ判事、寺事
審廷ノ判事、龍動戶長、前普通法判事、又ハ前大法官、其ノ
他國王ノ任命スル所ノ委員ヨリ成立ス

問 被告人ニ對スル英國法律ノ原則ハ如何

答 其ノ國人ノ陪審者ニシテ有罪ト判斷セサル間ハ之ヲ
無辜ナルモノトス

問 犯罪ニ對スル眞ノ告訴人ハ何人ナリヤ

答 國王ナリ

問 犯罪ノ最重ナルモノハ何ヲ

答 謀叛トス謀叛トハ言語若クハ行爲ヲ以テ國家又ハ國
王ノ安全ヲ害スヘキ罪ヲ云フ

問 謀叛庇隠トハ如何

答 謀叛アルヲ知リテ之ヲ摘發スルコトヲ怠慢シタルヲ
云フ

問 重罪トハ如何

答 法律ノ命スルコトヲ爲サズ又ハ法律ノ禁スルコトヲ
爲シタルモノヲ云フ

問 重罪ノ疑獄トハ如何

答 重罪ノ嫌疑アルモノニシテ裁判前ニ逃去ノ懼アルモ
ノヲ錮箝スルヲ云フ

問 輕罪トハ如何

答 重罪ニアラザレトモ猶罰スベキノ罪ヲ云フ

問 各種ノ犯罪ヲ罰スルノ道ハ如何

答 國會ノ決議ヲ以テ之ヲ罰ス國會ノ決議ハ即各犯罪ニ一定ノ罰ヲ定ムルモノナリ

問 犯罪人ハ法延ニ於テ代言人ノ補助ヲ乞フノ權利アリヤ

答 昔時ハ之ヲ許サ、リシモ近年ハ之ヲ許セリ

問 死刑ノ宣告ヲ受ケタル人ニ對シテ發スヘキ事ハ如何

答 其ノ血統ハ汚穢シ其ノ財産ハ國王ニ沒收シ其ノ信用名譽ハ消失スト稱ス

此クノ如キ嚴酷ノ法律ハ現今實行セラル、コト甚稀ナリ蓋國王ハ死罪ニ逢フ者ノ家族ヲシテ其ノ財

産ヲ保有セシムルヲ許スヲ例トス

問 死刑ノ宣告ヲ受クルモ特典ニ依テ其ノ刑ヲ宥免セラ

レタルモノハ其ノ失ヒタル特權ヲ回復シ得ヘキヤ

答 然リ、同人ハ未タ曾テ罪セラレタルコトナキ者ト異ル

コトナシ

問 特典ヲ行フモノハ誰ゾ

答 國王ナリ

問 成ルヘク犯罪ヲ未發ニ防遏スルハ英國憲法ノ政策ニ

アラスヤ

答 然リ、故ニ不法躁暴ノ徒アルトキハ警察官ハ之ヲシテ

一ノ誓約ヲ爲サシム、該誓約ハ安寧ヲ害セス正當ニ行爲スルコトヲ約束スルモノナリ

執行部

問 國內第一ノ執行官ハ誰ツ

答 國王ナリ

問 執行憲ノ重要ナル代表者ハ何人ナルヤ

答 執行吏、監察吏、保安吏、及警察吏トス

問 執行官ノ資格ハ如何

答 材力ヲ有シ、天帝ヲ畏レ、貪欲ヲ忌ミ、信義ヲ重スルノ士

タルヲ要ス

問 府團體ノ住民ハ自ラ其ノ執行官ヲ組織スルヲ得ルヤ

答 然リ、府團體執行官ハ縣ノ執行官ト全ク特別ナリ

問 高等執行吏トハ如何

答 縣ノ執行吏ナリ

問 執行吏ノ職務ハ如何

答 其ノ職務ハ甚大ニシテ且多シ、裁判官トシテハ國會議員ノ撰舉ヲ監督シ、保安官トシテハ治安ヲ妨害スル者ヲ逮捕シ、執行官トシテハ裁判所ノ宣告ヲ罪人ニ執行シ、(死刑迄モ)國王ノ逮捕吏トシテハ嗣繼斷絶若クハ血統汚穢ノ爲メニ國王ニ沒收セラル、ノ土地ヲ押領スルコトヲ掌ル

プラツクストン曰ク執行吏ノ外若シ何ソ人ト雖モ人ヲ殺スモノアルトキハ假令其ノ被殺者ハ既ニ死刑ノ宣告ヲ受ケタル者ナリト雖モ、猶殺人罪ヲ免カレズ、判事其ノ人ニシテ之ヲ行フモ亦同シク殺人ヲ

以テ之ヲ論スト

問 執行吏ヲ命スルハ何人ナルヤ

答 國王之ヲ命スルヲ常トス

問 此ノ通則ノ例外アリヤ

答 有リ、エストモ一レラントニ於テハ此ノ官ヲ世襲シ龍

動ニ於テハ府會自ラ其ノ執行吏ヲ命スルノ權アリ

問 執行吏ニ補助アリヤ

答 有リ、下執行吏ナルモノアリ、大抵執行吏ノ職務ニ任ス、

又逮捕吏ナルモノアリ負債人ヲ逮捕スルニ任ス獄吏

ナルモノアリ、法律ノ委任シタル者ヲ監守スルニ任ス

問 監察吏トハ如何

答 若シ横死變死若クハ獄死スル者アルトキハ其ノ死人

ノ狀ヲ檢察シ、又難破船アルトキハ其ノ狀景ヲ探討シ、
以テ漂着品ノ所持者タルヘキ者ヲ判定スルコトヲ掌
ル

問 監察吏ヲ分配スルノ法ハ如何

答 各縣ニ四人乃至六人ヲ置キ各府ニ一人ヲ置ク

問 之ヲ撰舉スル者ハ何人ナルヤ

答 縣ノ監察吏ハ地主之ヲ撰任シ府ノ監察吏ハ府會之ヲ

撰任ス

問 其ノ職ノ年限ハ幾何ナルヤ

答 執行吏ニ任命セラル、ニアラサレハ終身官ナリ

問 監察吏ハ其ノ勞ニ報酬セラル、モノアリヤ

答 有リ、若干ノ俸給ヲ領ス

問 監察吏ニシテ其ノ裁判權ニ屬スヘキ事實審明ノ爲メ

開廷スルトキハ之ヲ稱シテ何ト云フヤ

答 コロンブスインシュエスト 監察究明ト云フ

問 變死ニ關シ審明ヲ開クニ方リ監察究明ニ必要ナルモノハ如何

答 究明ハ死體ノ實檢ニ依ル、故ニ若シ死體ナキトキハ究明ヲ開クベカラス、變死ノ地ニ於テ之ヲ開カサルベカラズ陪審者十二人以上ナカルヘカラス

問 保安吏トハ如何

答 緝士ヲ以テ之ニ任ス其ノ職務トスル所ハ犯罪人ヲ懲罰シ重罪ノ場合ニ於テハ上等裁判所ニ移ス爲メニ罪人ヲ禁錮シ以テ公安ヲ維持スルニアリ

問 法律ハ安寧ヲ維持スル爲メニ特別ノ注意ヲ爲スヤ

答 然リ、何トナレハ安寧ハ社會ノ目的、社會ノ基礎ナレバナリ

問 保安吏ノ執行スル法律ハ何ゾ

答 道路、貧民、無籍、暴動、及野獸蕃殖是レナリ

問 縣内保安吏ノ集會ハ如何

答 縣ノ都會若クハ他ノ便宜ノ地ヲ撰ビ三ヶ月ニ一回集會スルモノトス

問 該集會ノ稱呼ハ如何

答 保安吏四季會審廷ト稱ス

問 該審廷ニ於テ裁判スル事件ハ如何

答 各縣事務ノ處理ニ當リ保安吏一己ノ判斷ヲ以テ決ス

ルコト能ハザル大事件アルニ臨ミ之ヲ該集會ニ提出
 シテ同僚ノ衆議ヲ乞フナリ
 問 各都府ノ保安吏モ亦四季會ノ利益ヲ享クルヤ
 答 然リ、彼レ等ハ平生集議スルヲ以テ更ニ四季ニ會合ス
 ルノ必要ナシ故ニ其ノ四季會ニ於テハ更ニ博識ナル
 法學狀師パリスドールヲシテ之ニ長ヲラシム此ノ長ヲ稱シテレコルドル記録
 者ト云フ實ニ此ノ審廷ノ裁判官タリ
 問 此ノ審廷ニ附屬スル利益ハ如何
 答 四季會審廷ハ各陪審者ノ補助ヲ乞フコトヲ得
 問 保安吏タルモノハ若干ノ資格ヲ要スルヤ
 答 然リ、一年ニ一百磅(金貨五百圓)ノ收入アルヲ要ス
 問 保安吏ハ報酬ヲ得ルヤ

答 保安吏ハ報酬ナキヲ例トス唯パリスドール法學狀師ニ限り相當ノ
 報酬ヲ與フルコトアリ
 問 保安吏ヲ任命スルノ法ハ如何
 答 國王ノ特別委任ニ依ル
 問 警察吏トハ如何
 答 警察吏ニ二種アリ高等警察吏及小警察吏トス高等警
 察吏ハ各郷一人ヲ撰任シ小警察吏ノ補助ヲ以テ郷中
 ノ安寧ヲ保ツヲ掌ル、小警察吏ハ各都及各邑ニ在リ保
 安吏若クハ他ノ執行官ヨリ指命セラレタル令狀ヲ執
 行シ、保安吏ノ前ニ引致スルノ間之ヲ箝禁スルコトヲ
 掌ル
 問 拘留狀トハ如何

答 保安吏ノ發シタル令狀ニシテ人ヲ牢獄ニ送ルコトヲ命スルモノ是レナリ

○雜問

問 コルポレイション 會社トハ何ツ

答 一人ニシテ堪ヘ能ハサル資本金ヲ要スル事業ヲ企ツル爲メ數人組ミ合ヒタルモノヲ云フ、然レトモ一己人ト其ノ相續人トヲ以テ會社ヲ組成シ得ルヲ以テ數人組ミ合ヒタルモノヲ稱シテコルポレイション、アソシエイト 集成會社ト云フ

問 一個人ト其ノ相續人トヲ以テ組成シタル會社ノ稱呼ハ如何

答 コルポレイション 集成會社

問 單成會社ノ例ヲ舉ケヨ

答 國王ハ單成會社ナリ僧正等モ亦然リ、是レ等ハ皆法律上、會社ト認メ、以テ法律上ノ利益ヲ附與スルノ精神ニ外ナラズ、何ニトナレハ會社ハ無窮ナルモ若人ニシテ會社ヲ爲サ、ルトキハ則其ノ無窮ノ利益ヲ享有スルコト能ハサレハナリ

問 集成、單成ノ外、他ニ會社ノ分類アリヤ

答 有リ、僧徒及俗人ノ會社トス
エックレシアシカールコルポレイション 僧徒會社トハ如何

問 僧徒會社トハ其ノ社員全ク僧徒ヨリ成立スルモノヲ云フ而シテ僧徒會社ニ又集成單成ノ別アリ郡會長及寺院長ハ即集成ニシテ僧正ハ即單成ナリ

問 レイコルボレシヨ 俗人會社トハ如何

答 俗人會社トハ俗人ヲ以テ組織シタルモノヲ云フ

問 會社ヲ設立スルノ法ハ如何

答 王權ヲ以テ附與セラレタル免狀ニ依リ若クハ時効ニ

依リ、若クハ國會ノ決議ニ依テ之ヲ設立ス

問 各會社ハ名稱アルヲ要スルカ

答 然リ、且契約ヲ爲スニ當テモ亦其ノ普通印章ヲ用フル

ヲ要スルコト多シ

問 會社第一ノ義務ハ如何

答 設立ノ目的、企圖ヲ達スルニ在リ

問 會社ヲ解散スルノ道ハ如何

答 國會ノ決議、社員悉皆ノ死亡、會社權ノ覆沒、免狀ノ沒入、

破産、若クハ負債義務ヲ盡ス能ハサル時、之ヲ解散ス

問 ミユニシナルコルボレシヨ 地方會社トハ如何

答 知事、戸長及郷士ヲ以テ組織シタルモノヲ云フ

問 郷知事トハ如何

答 郷中ノ長官ナリ郷評議者ノ議長ナリ其ノ任期滿ツル

トキハ(即翌年)副知事トナル、而シテ知事ハ年々郷評議

者ノ撰舉スル所ニ係ル

問 衛生會及改良委員トハ如何

答 繁華都府ノ納稅者ヨリ撰舉シタル官吏ニシテ必要ナ

ル土木事件及地方事務ヲ處理スルモノナリ

問 國債トハ如何

答 戰爭ノ費用ヲ辨償スル爲メ時々公衆ヨリ政府ノ借用

セルモノヲ云フ

問 國債ノ他稱ハ如何

答 ゴタルメントストツク 政府株式ト稱ス

問 政府ニ貸シタル人ニ對シテ政府ハ其ノ利子ヲ拂フヤ

答 然リ、之ヲ公衆ニ課税シテ其ノ利子ヲ拂渡セリ

問 政府ハ今尙公衆ヨリ金錢ヲ借用スルカ

答 然リ人民ハ皆金錢ヲ以テ政府株式ヲ買入レ其ノ當時
相場ノ利子ヲ受取ルコトヲ得

問 シンキングアップ 國債消却資トハ如何

答 國庫收入ノ支出ニ超過シタルモノニシテ國債ノ償却
ニ充ツルモノヲ云フ

問 國債ノ額ハ若干ナルヤ

答 大凡七億九千七百万磅(金貨四十億圓)

問 國債償却資ハ若干ナルヤ

答 大凡五百万磅(金貨二千五百万圓)

問 出版ノ自由トハ如何

答 出版物ヲ以テ意見及愁歎ヲ同國民ニ布クコトヲ得ル
ノ權利ヲ云フ

問 英國國民ハ此ノ權利ヲ尊重スルヤ

答 然リ、凡ソ重要ノ事件ニ於テ各自ノ所感ヲ陳ブルヲ得
ルノミナラス又以テ日々ノ事件ヲ知ルヲ得ヘシ且學
文擴張ノ一要件ナリトス

● 附錄

席次表

原書ニ掲クル所ハ既ニ改正ニ係ルモノ多キ
ヲ以テ一千八百八十六年出版ノ政治曆譜ニ
依リ茲ニ最近ノ席次ヲ示ス

第一、國王

第二、皇太子

第三、諸皇子

第四、皇孫

第五、カントルピユリー大僧正

第六、大法官 (運使江野)

第七、ヨルク大僧正

第八、アルマーグ大僧正(當代ニ限ル)

第九、ダプリン大僧正(當代ニ限ル)

第十、樞密院議長

第十一、樞密掌璽官

第十二、大式部官

第十三、マルシアル伯

第十四、華族裁判長

第十五、式部長官

第十六、公爵(受爵ノ順次ニ從フ)

(一)英蘭、(二)蘇蘭 (三)大英全島 (四)愛蘭 (五)合併後
ノ受爵者

第十七、侯爵(順次公爵ニ同シ)

第十八、公爵ノ長子

- 第十九、伯爵(順次公爵ニ同シ)
- 第二十、候爵ノ長子
- 第二十一、公爵ノ衆子
- 第二十二、子爵(順次公爵ニ同シ)
- 第二十三、伯爵ノ長子
- 第二十四、侯爵ノ衆子
- 第二十五、龍動、ダルハム、マンチエストル、僧止、
- 第二十六、英蘭ノ諸僧正(順次ハ受職ノ先後ニ依ル)
- 第二十七、愛蘭ノ諸僧正(千八百六十九年前ノ受職者ニシテ順次ハ受職ノ先後ニ依ル)
- 第二十八、國務諸大臣(若シ男爵ナルトキハ)
- 第二十九、男爵(順次ハ公爵ニ同シ)

- 第三十、庶民院議長
- 第三十一、宮内會計官
- 第三十二、宮内主務官
- 第三十三、主馬頭
- 第三十四、式部次官
- 第三十五、無爵ノ國務諸大臣
- 第三十六、子爵ノ長子
- 第三十七、伯爵ノ衆子
- 第三十八、男爵ノ長子
- 第三十九、ナイト、オフ、カルトル勳位(中士上)
- 第四十、樞密顧問官
- 第四十一、大藏主務官

- 第四十二、ランカストル公國裁判所長
- 第四十三、「ク井ンスベソチ」裁判所長
- 第四十四、記録長官
- 第四十五、控訴院長
- 第四十六、控訴院判事
- 第四十七、判事(順次ハ在職年數ニ依ル)
- 第四十八、子爵ノ衆子
- 第四十九、男爵ノ衆子
- 第五十、小男爵(上士)
- 第五十一、シススル勳位中士
- 第五十二、聖バトリック勳位中士
- 第五十三、バスノ大十字架勳位中士

- 第五十四、印度星勳位大司令中士
- 第五十五、聖ヂヨルヂ及聖ミカエル大十字架勳位中士
- 第五十六、バスノ司令官勳位中士
- 第五十七、印度星司令官勳位中士
- 第五十八、聖ヂヨルヂ及聖ミカエル司令官勳位中士
- 第五十九、中士下
- 第六十、各州裁判所判事
- 第六十一、バスノ「コムパニオン」勳位
- 第六十二、印度星ノ「コムパニオン」勳位
- 第六十三、聖ミカエル、及聖ヂヨルヂノ「コムパニオン」勳位
- 第六十四、印度帝國ノ「コムパニオン」勳位

第六十五、華族衆子ノ長子

第六十六、上士ノ長子

第六十七、中士ノ長子

(一)「ガルトル」勳位、(二)シススル勳位 (三)聖パト

リック勳位 (四)バス勳位 (五)印度星勳位 (六)

聖ミカエル及聖ヂヨルヂ勳位 (七)中士下

第六十八、華族衆子ノ衆子

第六十九、上士ノ衆子

第七十、中士ノ衆子

第七十一、有紋ノ縉士

婦女ハ其ノ夫若クハ其ノ兄弟ト地位ヲ同クス然レト

モ華族ノ女、庶民ニ嫁スル者ハ猶舊號ヲ失フコトナク、

華族ノ娘ハ兄妻ノ次、弟妻ノ上ニ位ス公爵ノ女、男爵ニ

嫁スルトキハ男爵夫人トナルモ若シ庶民ニ嫁スルト

キハ舊地位ヲ存シテ男爵夫人ノ上ニ立ツベシ、職掌上

ヨリ得タル席次ハ同等ノ席次ヲ其ノ妻ニ與ヘズ

版權登錄

全 明治二十二年五月四日印刷
年五月六日出版

定價金三十錢

翻譯者兼
發行者

熊本縣士族

林田龜太郎

東京府牛込區市ヶ谷
藥王寺前町五十二番地

印刷者

滋賀縣士族

熊田宜遜

東京府神田區松下町
十三番地

發行所

哲學書院

東京府本郷區本郷
六丁目五番地

版權
所有

文學士 井上圓了著
 ○妖 怪 玄 談 第壹集 定價金 貳拾錢 郵稅同 六錢
 ○哲 學 道 中 記 第壹卷 定價金 三拾錢 郵稅同 拾錢
 ○哲 學 一 夕 話 全三編 第壹編 定價金 七錢 郵稅同 九錢
 第三編 金八錢 ○郵稅各冊貳錢宛
 文學士 辰巳小二郎著
 ○現 行 憲 法 比 較 全壹冊 定價金 七拾錢 郵稅同 拾六錢
 ○哲 學 茶 話 全壹冊 定價金 四錢 郵稅同 八錢
 ○西 洋 日 本 女 權 沿 革 史 全壹冊 定價金 貳拾錢 郵稅同 六錢
 文學士 辰巳小二郎抄譯
 ○文 明 要 論 全壹冊 定價金 六拾錢 郵稅同 拾六錢
 ○斯 氏 哲 學 要 義 全壹冊 定價金 三拾五錢 郵稅同 八錢
 村上 專精著
 ○佛 教 道 德 新 論 全壹冊 定價金 三拾錢 郵稅同 拾錢
 ○佛 教 三 大 宗 摘 要 全壹冊 定價金 貳拾錢 郵稅同 八錢
 元老院議員文學博士 加藤弘之著
 ○德 育 方 法 案 全壹冊 定價金 四拾錢 郵稅同 四錢
 英國 テート及スチワルト兩氏原著
 ○未 來 世 界 論 全壹冊 定價金 六拾錢 郵稅同 拾六錢
 大藏省次官 渡邊國武著
 ○印 度 哲 學 小 史 全壹冊 定價金 拾五錢 郵稅同 六錢
 文學士 棚橋一郎著
 ○佛 教 之 前 途 全壹冊 定價金 貳拾錢 郵稅同 六錢
 理學士 坪井正五郎著
 ○工 商 技 藝 看 板 考 全壹冊 定價金 三拾錢 郵稅同 八錢
 杉浦 重剛 文學士 棚橋 一郎 文學士 辰巳小二郎 理學士 坪井正五郎 合著
 ○日 本 通 鑑 全拾卷 內五冊既刊
 第壹卷 定價金 三拾錢 郵稅同 八錢
 第二卷 定價金 貳拾錢 郵稅同 六錢
 第三卷上 定價金 五拾錢 郵稅同 拾錢
 第三卷下 定價金 三拾錢 郵稅同 六錢
 第四卷 定價金 四拾錢 郵稅同 八錢
 杉浦 重剛著
 ○哲 學 乙 乃 乙 全壹冊 定價金 六錢 郵稅同 貳錢
 吉田 文三著
 ○春 宵 史 談 全壹冊 定價金 貳拾錢 郵稅同 六錢

シ、シー、アロドリック原著
 內務參事官文學士 久米金彌譯
 ○國 地 方 政 治 論 全壹冊 定價金 七拾錢 郵稅同 貳拾錢
 トーマス、ム、リンドセイ原著
 文學士 平沼淑郎譯
 ○論 理 史 評 全壹冊 定價金 貳拾五錢 郵稅同 六錢
 トーマス、ラレー原著
 土岐 備譯
 ○國 家 學 要 論 全壹冊 定價金 八拾錢 郵稅同 貳拾錢
 寺田 福壽譯
 ○人 道 教 初 步 全壹冊 定價金 四錢 郵稅同 六錢
 中山 理賢著
 ○佛 門 立 志 編 全壹冊 定價金 貳拾五錢 郵稅同 六錢
 英國彌兒原著
 元老院議員西周譯
 ○利 學 全貳冊 定價金 壹圓 漢文 郵稅同 拾八錢
 鳴地 默雷撰
 ○冠 徒 然 草 抄 錄 全壹冊 定價金 貳拾五錢 郵稅同 六錢
 尾崎 碩爾著
 ○方 鑒 大 成 全三冊 正價金 七拾錢 郵稅同 貳拾六錢
 川島 純幹
 ○GLORIOUS FRIENDS 全壹冊 定價金 貳拾五錢 郵稅同 六錢
 衛雁逸史著
 ○競 舸 必 勝 之 策 全壹冊 定價金 五錢 郵稅同 貳錢
 帝國大學印行
 ○水 上 運 動 必 携 全壹冊 定價金 貳錢 郵稅同 貳錢
 高等商業學校教諭文學士金子金四郎著
 ○話 術 新 編 全壹冊 定價金 二十五錢 郵稅同 八錢

17
183

2/20/15

1

17

183

M

031426-000-1

17-183

英国憲法及政治問答

林田 亀太郎/訳

M22

BBE-0011

